

月刊

み・ら・い

2025

10

Vol. 283



百瀬智宏「10月8日アトリエの北伏古」

回覧捺印		
月 日	月 日	月 日
月 日	月 日	月 日
月 日	月 日	月 日

編集責任 みらい会事務局
03-3665-9009(直通) 03-3662-7687(FAX)



web 月刊みらい

<https://www.hat.co.jp/service/information/gekkan>

目次

トップインタビュー	タカラスタンダード株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 小森 大	2
Opinion	2026年度日本企業の設備投資計画	4
国内外の経済環境		6
住宅・建築動向		8
コラム	・資金の流れを示すふたつの指標・貿易収支と証券投資 ・日本の収入と消費のギャップ	10
素材価格		12
セグメント別市場動向		13
メーカーアンケート		14
東雲研修スケジュール		31
法改正	vol.16 DX・AIの導入で顕在化 人を排した顧客対応が生むリスクと法規制の視点	32
住まいを取り巻く建築雑談	都市と樹木：江戸から現代、そして未来へ	34
”建築”を取り巻く現状と変化	下水道対策(上)―道路陥没事故から維持管理の重要性を再認識	36
東京みらい市		38
おすすめ商材		40



タカラスタンダード株式会社
代表取締役社長 社長執行役員
小森 大

すべての人の暮らしを、 より心地よくするために

インタビュー時の
動画はこちら⇒



マーケットの動向と見通し

(経済や建築等、全体見通しあるいは当社製品分野に絞った市場動向と見通しetc)

2024年度の国内経済は、個人消費の持ち直しに加え、堅調な設備投資やインバウンド需要の増加などを背景に緩やかな回復基調で推移。住宅市場においては、新設住宅着工戸数は分譲マンションが都市部を中心に増加傾向となったものの、新築戸建ては低調に推移し、リフォーム需要も力強さに欠ける状況が継続しました。

2025年度は、引き続き緩やかな回復基調で推移すると見ていますが、物価高の継続に伴う消費マインドの低下懸念や米国の政策動向など、先行きは不透明な状況です。また、原材料価格については、足元では落ち着いてはいるものの、引き続き高止まりしています。

そのような環境下における各市場の見通しですが、新築戸建市場は、人口減少に伴う着工戸数の減少トレンドに加え、住宅価格の高騰や住宅ローン金利の上昇による需要低下も懸念されます。また、新築集合市場では、短期的には大都市圏を中心とした新築マンションへの需要は底堅く推移するものの、総じては新築戸建同様に緩やかなダウントレンドが継続すると考えています。リフォーム市場においても、豊富な住宅ストックを背景に市場成長が見込まれるものの、新築同様の懸念に加え、資材価格の高止まりや職人不足などによる需要減少や業界内での更なる競争激化が想定されます。

しかし、当社としては状況を悲観的には捉えていません。人口の減少に伴って住宅着工戸数が減少しても、暮ら

しを豊かにしたいというニーズがなくなることはありません。そのニーズに応えるために、我々住宅設備機器業界ができることはまだまだたくさんあると考えているからです。

今年度の経営方針について

昨年、中期経営計画2026を策定しました。「変革への再挑戦」をテーマに掲げ、「収益力の強化」と「持続的な成長を実現する基盤の構築」を目的に、「収益構造改革」、「財務戦略」、「サステナビリティ戦略」を成長戦略の3つの柱として取り組んでまいりました。具体的には、新人事制度の策定や、変革の設計図を描く構造改革推進室の発足、持続的な成長に向けた営業組織の改革など、制度や体制の整備を中心に推進。今年度はそれらを基盤に変革を実行し、成果を出していく年となります。

2025年度の業績予想は売上高2,470億円、営業利益額172億円。いずれも当社にとって、過去最高の数字です。営業利益については、足元で回復基調のリフォーム向けの売上増加、新築向けの利益率の向上、中計でも掲げている効率化や費用削減の推進による収益力向上により、過去最高の営業利益達成を目指します。

営業方針・目標・施策、重点商材

先述の通り、リフォーム市場において、中長期的には豊富な住宅ストックを背景とした市場成長が見込まれています。しかし、リフォーム市場における当社のシェア



ホーローシステムキッチン「レミュー」



鋳物ホーローシステムバス「プレデンシア」



ホーロー洗面化粧台「エリーナ」

は推定15%ほどで、まだまだ伸びしろがあると捉えています。シェア拡大に向けて重要なのが、「商品力の強化」と「提案力の強化」のさらなる推進です。具体的には、リフォームの主力プレーヤーへの販路拡大や都市部でのマンションリフォーム専門部署の設立、リフォーム向け商品の強化など、シェア拡大に向けて新たな取り組みを推進していきます。

一方、人口減に伴って厳しい市場環境が見込まれるのが新築市場ですが、昨年度、当社は営業力の強化や4月の建築基準法改正前の駆け込み需要、底堅い都市部の需要や価格改定の効果などを受け、好調に推移しました。今年度も前期並みの売上確保を目指し、特に新築集合住宅市場において、まだまだシェアが1桁台の浴室の拡販を図ります。

国内市場において、リフォーム・新築ともに成長が見込めると分析しています。特に、シェア拡大の余地が大きい浴室での拡販を図るためには、当社の生産能力の強化が一層必要です。そのため、ホーロー製品の主力工場である福岡工場にて大規模な投資を行い、2028年の新棟稼働によって、生産能力を1.5倍まで伸長させます。

今後の課題・方向など

今後、持続的な成長を続けていくために重要なポイントの一つが、人財活用です。昨年4月には人事制度の抜本的な改革を行いました。今後も組織改革や人事制度改革は積極的に行ってまいります。

市場が右肩上がりの時は、営業現場においてはフレキシブルに動ける細分化された組織が効率的です。しかし、市場や労働力がシュリンクしていく後は、ある程度大きな組織で、チーム制で営業を行っていくことが効率

的だと考えております。当社は、新築市場の営業部隊で先行してエリアマネジメントを行ってまいりました。昨年度は、リフォームの営業組織において、支社支店を31カ所から21カ所へと集約。営業の属人化からの脱却を図り、業務の標準化、効率化を目指します。逆に、本社では部門を4本部から8本部へと細分化しました。専門化された各本部の意思決定のスピードを上げ、時代の変化にスピーディーに対応していくことを目指します。

そして、TDX (Takara standard Digital Transformation) と銘打ち、DXの推進にも着手しています。2019年より、デジタル活用による営業部門の変革には取り組んでまいりましたが、今後は開発から調達、生産、販売、施工、アフターに至るまで、全社を横断した一気通貫のDX化を図ってまいります。将来的には、DXを通じて、流通の皆さまと繋がる世界を目指してまいりたいと考えております。

また、海外や新規事業といった新たな領域にも果敢にチャレンジしていきます。独自のホーローの強みを生かし、国内や住設業界に限らず、より多くの人の暮らしをより綺麗で快適にすることに貢献し続けたいと考えています。

流通(みらい会)への期待・要望

世界情勢や経済動向は日々激しく変化し、企業も柔軟な対応が求められています。そのような厳しい環境においても、持続的な成長と中長期的な企業価値向上への取り組みを一層強化してまいります。そして、「みらい会」の皆さまと、今まで以上に強力なパートナーシップの下、業界をさらに盛り上げてまいりたいと考えております。今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。



2026年度 日本企業の設備投資計画

(日本政策投資銀行「2025年度設備投資計画調査」より)

宮脇 淳

株式会社日本政策総研 代表取締役社長
北海道大学名誉教授

◇ 2025年度世界経済はトランプ関税政策に揺れ動く流れとなり、2024年度に回復局面を迎えた日本経済も25年度は、米国関税政策の影響を受け企業収益の先行きが不透明感を強めています。それに伴い、日本経済回復のひとつの柱となっていた設備投資の今後の動向が課題となります。今回は、日本の代表的な設備投資関連調査である日本政策投資銀行「設備投資計画調査」の2025年度分を中心に今後の日本の設備投資動向を概観します。

日本経済の設備投資動向

2025年4-6月期までの日本経済の設備投資を内閣府「国民所得統計」で整理すると図1となります。2025年4-6月期の日本経済実質成長率は前年比1.2%成長、そのうち約50%にあたる0.6%分の成長(寄与率)は民間消費、約40%にあたる0.5%分の成長(同)は民間設備投資、両者を合わせて90%の成長要因を占めます。日本経済に占める民間設備投資の基本的割合は20%前後であることを踏まえると、本年4-6月期は民間設備投資が日本経済を支えていることが分かります。

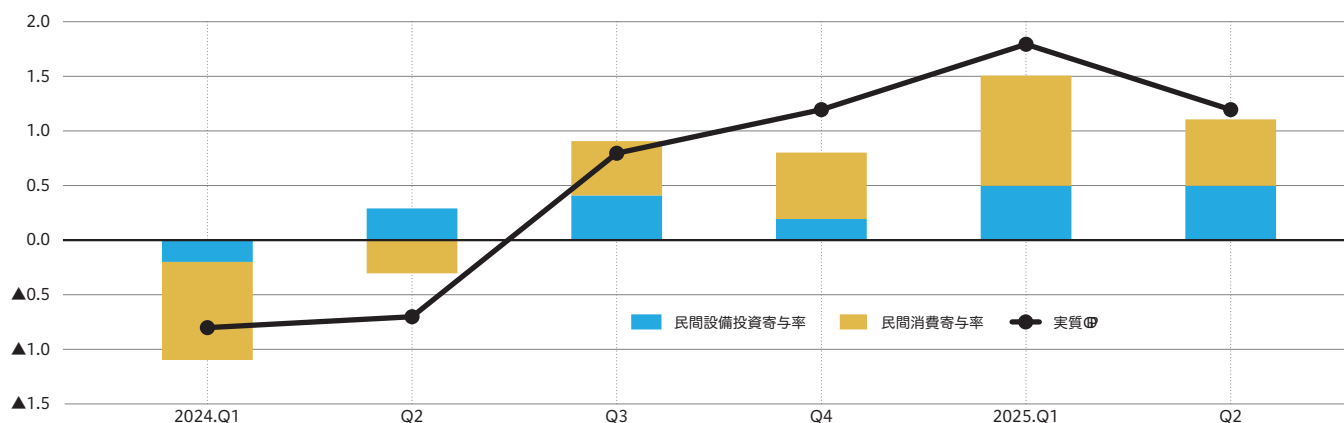
トランプ政権の相互関税政策や自動車25%関税がス

タートした4月以降も設備投資は堅調に推移していますが、関税本格スタート前の駆け込み需要の影響や従来からの維持更新投資が持続していたことなどによります。

2026年度に向けた設備投資計画動向

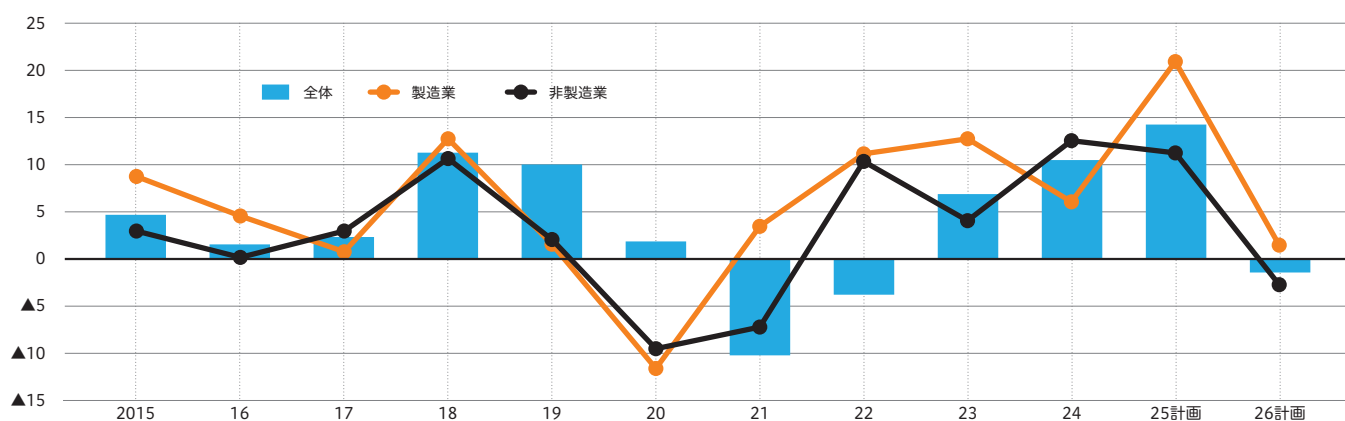
足元の設備投資は底堅さを示しています。トランプ政権は相互関税や個別関税を少しずつ整理し始めているものの、流動的な側面が依然として多く、不透明感は払拭されていません。そうした中で、2026年度に向けた設備投資計画を日本企業はどのように描いているのでしょうか。日本政策投資銀行2025年6月時点での設備

(図1) 日本経済実質成長、消費・設備投資寄与率 (%)



(資料) 内閣府「国民所得統計」

(図2) 企業設備投資動向・計画 (前年比%)



(資料) 日本政策投資銀行「2025年度設備投資計画調査」

投資計画に関する調査で概観します。対象企業は資本金10億円以上の金融保険業を除く民間法人企業です。この調査結果を示したのが図2のとおりです。

2020～21年度頃を底として、建設・不動産を中心に非製造業が牽引する形で回復してきた設備投資は2024-25年度にピークとなり、26年度計画では非製造業を中心に減速、これに対して製造業は減速傾向を示しつつも底堅い動きとなっています。非製造業では大きな増加後の一服感が建設・卸小売り等で高まった一方、製造業は世界経済の不透明感はあるものの比較的堅調で、全体としてはプラスの伸びを示しています。8月頃では、次年度の設備投資計画がまだ企業経営として詰まっていない時期でもある中で、堅調な動きと言えます。業種別では25年度が鉄鋼等の高い伸びに依存しており課題となります。

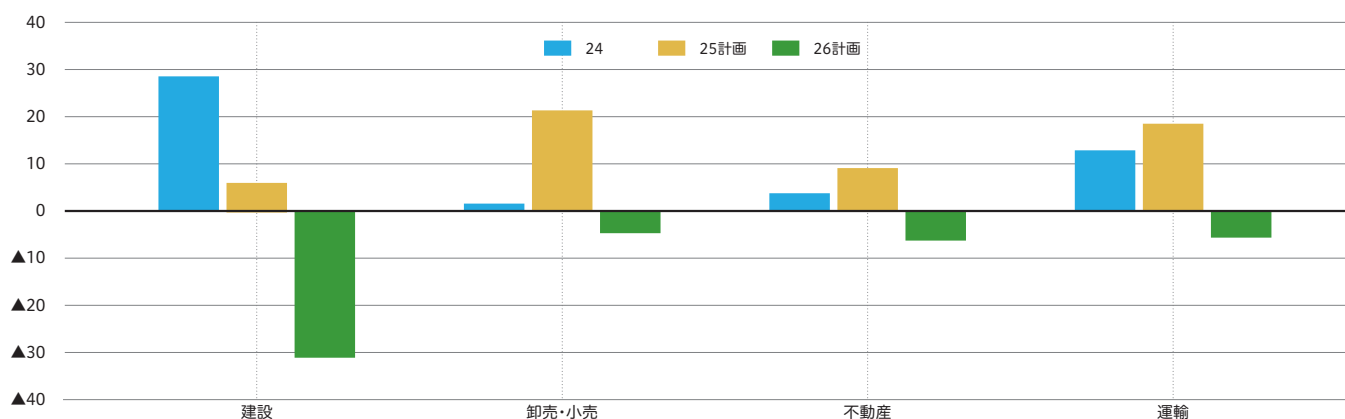
製造業での投資動機は、2025年度時点で維持・補修

投資が全体の30%強、続いて能力増強が25%弱となっています。なお、トランプ関税と密接な関係がある海外投資計画は、地区別では米国と中国が減少し、欧州に対する投資の伸びは減速、これに対して中国を除くアジア地域への投資が大きく伸びています。

非製造業では、製造業と異なり投資動機のトップは能力増強で約半分を占めており、続いて維持・補修が1/4程度となっています。合理化・省力化投資は、製造業では10%程度で増加傾向にあるものの、非製造業では2%程度で労働集約型産業が多いため合理化・省力化が不可欠なものの、大きくは進んでいないことが分かります。

なお、非製造業の建設、卸売、不動産、運輸各分野の設備投資計画は図3のとおりで、いずれも減少計画となっています。2026年度が近づくにつれて増加見直しとなるか、一段の減少となるか等今後の変化に注目する必要があります。

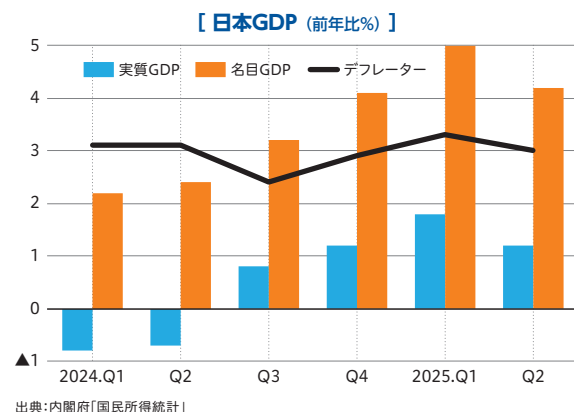
(図3) 非製造業設備投資動向・計画 (前年比%)



(資料) 日本政策投資銀行「2025年度設備投資計画調査」

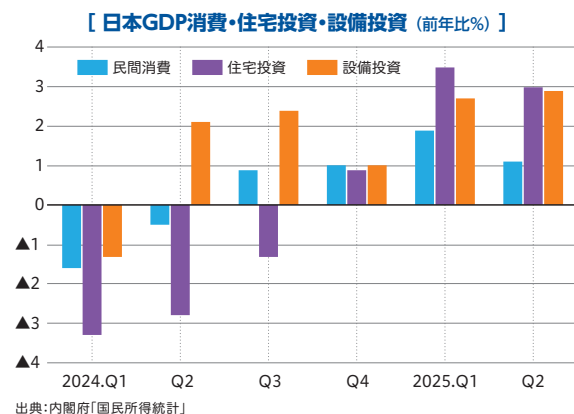
日本 成長水準低下、内需弱い

4～6月期の日本経済は実質前年比1.2%成長、前期比年率1.0%成長となり、前期比による成長スピードはやや加速したものの、成長水準は2025年1～3月期に比べて低下しました。主因は、内需の民間消費低迷にあります。日本経済全体の物価水準を示すGDPデフレーターは3%水準で推移しており、賃金引上げが個人消費の拡大に結びつきにくくなっています。



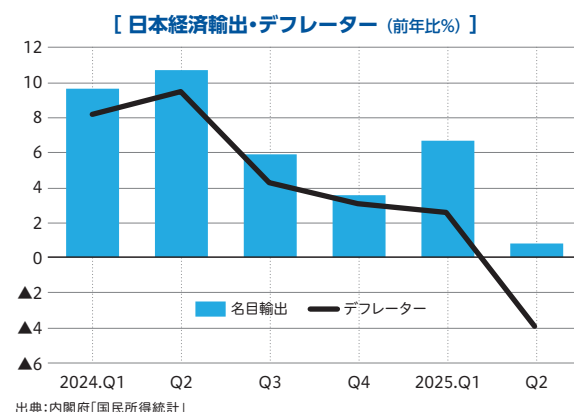
日本 消費弱く、投資比較的堅調

日本経済の個人消費は、2025年4～6月期前年比1.1%成長、1～3月期同1.9%に比べて成長水準が低下しました。個人消費デフレーターは、GDPデフレーター3%に比べて2.3%と低いものの、消費マインドがマイナスに影響していることが分かります。住宅投資は、2024年度に大きく減少した反動もあり、個人消費に比べて高い水準となっています。設備投資は、維持更新・半導体投資等により比較的堅調な推移となりました。



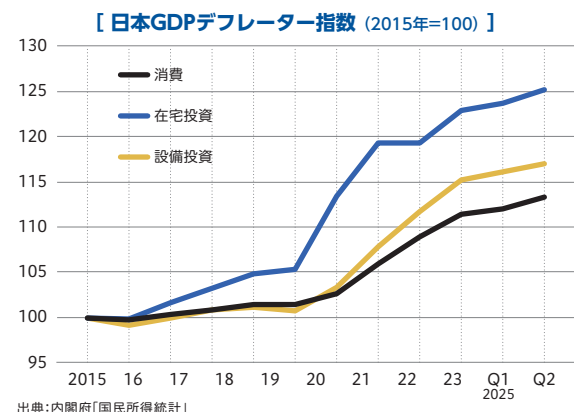
日本 減少しデフレーター下落

日本経済の名目輸出は2024年後半に減速し始め、2025年1～3月期にはトランプ関税回避による前倒し需要で増加したものの、4～6月期は前倒し需要が剥落・減少し、前年比で大きく低下しています。トランプ関税政策が日本経済にも混乱を与える要因となっていることが分かります。輸出物価のデフレーターを見ると前年比で4～6月期はマイナスとなり、トランプ関税負担による輸出側の価格下落の実体が読み取れます。



日本 上昇傾向続く

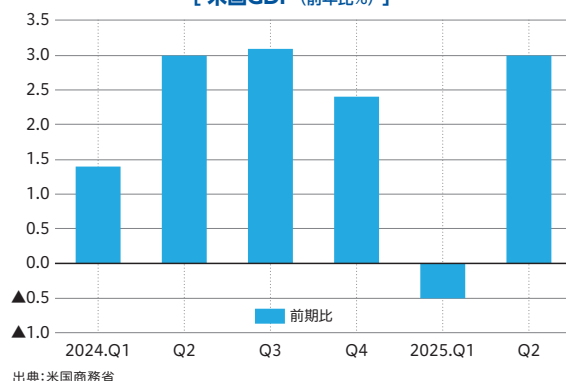
2015年を100とした中期的なデフレーター、日本経済全体の価格動向をみると住宅投資のデフレーターの上昇が大きく、2025年4～6月期で2015年水準の1.25倍となっています。企業の設備投資は同1.17倍、個人消費関係は同1.13倍で住宅建築等価格上昇が一番大きく設備投資、消費関連も1割以上の上昇で現状も右肩上がりの圧力が強くなっています。



米国 関税前倒し需要減少が主因

4～6月期米国経済は実質前期比年率3%と成長が加速したものの、数字を引き上げた主因はトランプ関税に対する前倒し輸入が減少したことにあります。輸入は、経済成長に対して控除項目のためこれが減少したことが成長率上昇の要因です。一方で内需低迷が明確となり消費は、2025年に入り変動を繰り返しながら減速傾向にあります。関税による価格上昇、雇用・所得の悪化、慎重な投資姿勢等実体への影響が経済データにも生じ始めています。

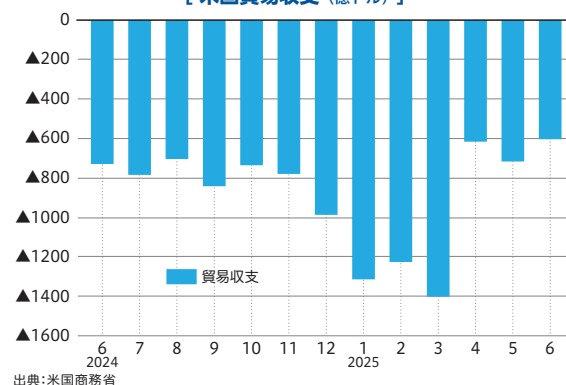
【米国GDP（前年比%）】



米国 赤字減少傾向

米国の貿易収支は、2025年1～3月期トランプ関税導入前の駆け込み輸入で大きく赤字が拡大しました。しかし、相互関税等の導入が開始された4月以降は、駆け込み輸入が減速し、貿易収支も赤字額が減少しています。相互関税等の導入後、輸出国の関税分価格の引き下げなどが見られ、この点も米国の貿易収支赤字を減少させる要因となりました。

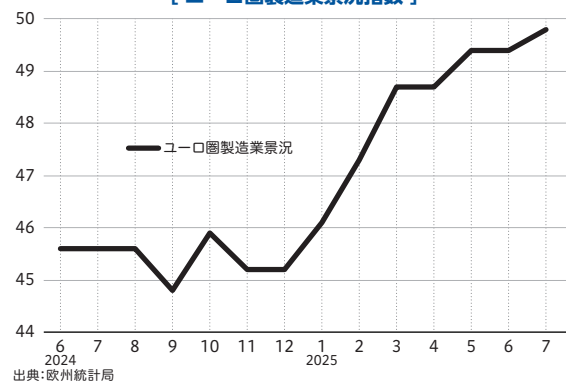
【米国貿易収支（億ドル）】



欧州 改善傾向続く

米国と続く貿易摩擦、イスラエル・イラン紛争等地政学的不確定要素が多くあるものの、7月時点でのユーロ製造業の景況は引続き改善傾向を続けています。改善の大きな要因は、原油を中心としたエネルギー価格の下落、金利引下げのほか、米国依存脱却に向けた防衛を含めた社会インフラ投資の拡大などが下支えしています。

【ユーロ圏製造業景況指数】



中国 米国関税政策でコスト削減

中国の製造業で米国トランプ関税に備えて、製造コストを30%程度圧縮する取組みが拡大、同時に従来の米国向け輸出についてオーストラリアを含めたアジア圏への輸出に振替える競争が激化し価格引下げ要因となっています。このことが、中国製造業労働者の所得を大きく圧迫し、中国経済の消費回復の足を引っ張っています。

【消費品小売販売額（前年比%）】



住宅・建築動向

需要動向

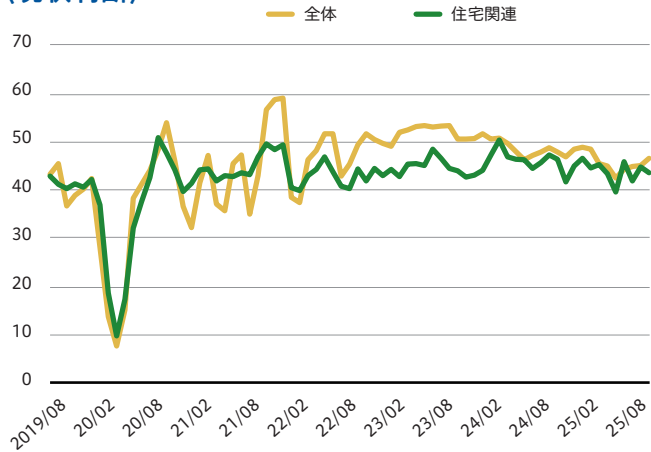
株式会社日本政策総研 研究員 松田 睦己

出典：内閣府「景気ウォッチャー調査」より作成

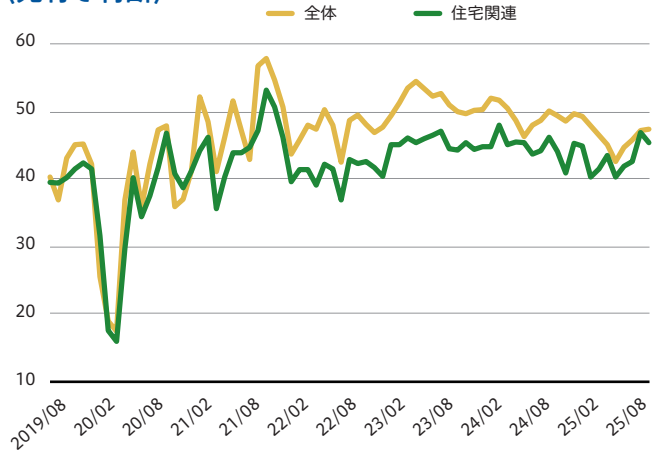
景気ウォッチャー調査(2025年8月) 単位(ポイント)			
現状		先行き	
全体	住宅	全体	住宅
46.7	43.7	47.5	45.5

住宅関連の足元景況感である「現状判断」は、43.7と先月(44.9)から悪化した。「金利上昇により住宅ローンが組みにくくなっている。また、建築費高騰のため予算をオーバーし、購入に踏み切れない客が増えており、成約に至らないことが多い。」との意見がみられ、金利上昇や資材・建築費の高騰が影響している様子がうかがえる。2～3か月先の景況感を示す「先行き判断」も45.5と先月(47.0)から悪化した。

〈現状判断〉



〈先行き判断〉



〈景気の先行きに対する判断理由〉

景気の先行きに対する判断の理由について、その主だったもの及び特徴的と考えられるものを取りまとめると以下のとおりであった。

先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	地域
やや良くなる	その他サービス業[建設機械リース](営業担当)	現在の建設業者の受注状況から、国内建設投資は、当面堅調に推移すると見込まれる。ただし、先行き不透明感がやや増していることから、中長期的には留意が必要である。	北海道
	住宅販売会社(経営者)	都内ホテルの宿泊料金が上昇しつつあるため、ホテル業界は良くなる。一方、建設業は、建設費の高騰により我々中小企業はまだ厳しい環境のなかにあり、賃上げができない。中小企業への景気対策が必要である。	南関東
	住宅販売会社(役員)	北部の大型レジャー施設の開業もあり、県外からの移住者や投資などが期待される。	沖縄
変わらない	住関連専門店(インテリアコーディネーター)	高温による野菜や米の不作もあり食料品の価格が上がっている。建築業界においても材料価格や人件費が高騰している。この先2～3か月で景気が良くなることはない。	東北
	住関連専門店(仕入担当)	9月も暑さは続くため、対応するべく導入する商材を変化させているが、秋冬商材の販売が遅くなることはマイナスである。食品を中心とした物価高を含め、個人消費にポジティブな要素は見当たらない。	北関東
	建設業(経営者)	工事量、単価共に良くなっている。	甲信越
	住宅販売会社(従業員)	客の動きは例年並みであるが、高品質で高機能な住宅を好む人が増えており、売上は増加するとみている。	北陸
	設計事務所(経営者)	収入の伸びが期待できないため客の反応は弱く、悪い状態は続く。	中国
	住関連専門店(経営者)	米国関税と米不足の影響が出ており、物価が上がっている。生活必需品への支出はあるが、耐久消費財である家具類まで金が回らない状況である。	九州
やや悪くなる	不動産業(従業員)	販売価格、賃料は高値で取引されており、利益は維持しているものの、郊外エリアの取引額が頭打ちになってくると予想している。	南関東
	その他住宅[住宅管理](経営者)	これ以上物価高が続くと、補助金を使ったリフォームでも施主の負担が増え、思うようには工事ができなくなる。1件1件の調整に時間が掛かり、利益が取れない仕事が増えることになり、ますます今後の見通しが立たない。	東海
	住宅販売会社(従業員)	米国の関税や倒産件数の増加など、景気が徐々に悪化してくる話題が多い。	中国
悪くなる	不動産業(管理担当)	空きテナントへの問合せの減少、資材等の値上げ、最低賃金引上げによる人件費増加が重なる見込みである。取引先にも値上げへの理解を得られやすくなっているが、上昇分を値上げするとなると、管理内容の見直しによる削減もあり得るため、売上が増加するかは難しいところである。	北関東
	住宅販売会社(経営者)	米国との貿易摩擦により大きく左右されるため、今後の見通しが立たず、先行きが不安である。	東海

着工動向

出典：国土交通省「建築着工統計調査」より作成

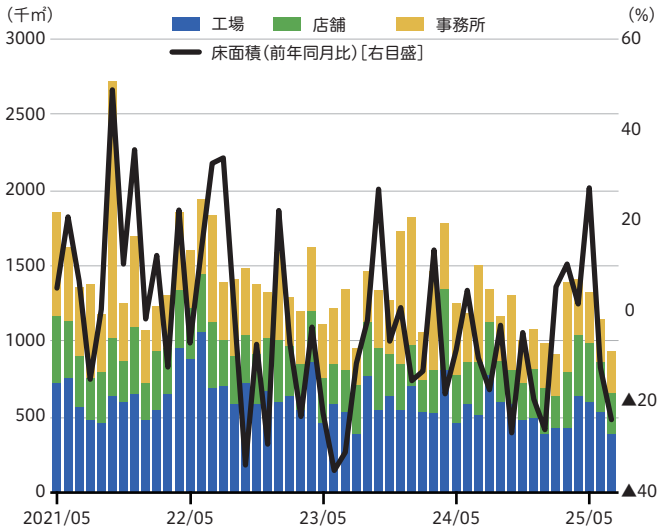
新築着工 (2025年7月)											単位 (千㎡、%)
全体		民間非居住用		事務所		店舗		工場		倉庫	
7,570	▲13.3	2,181	▲23.9	284	▲56.2	269	▲21.3	393	▲24.9	515	▲22.9

前年比で、事務所が9か月連続の減少、店舗が3か月連続の減少、工場・倉庫が2か月連続の減少となったことにより、民間非居住用全体は2か月連続の減少となった。なお、民間居住用も含めた新築着工全体は4か月連続の減少となった。

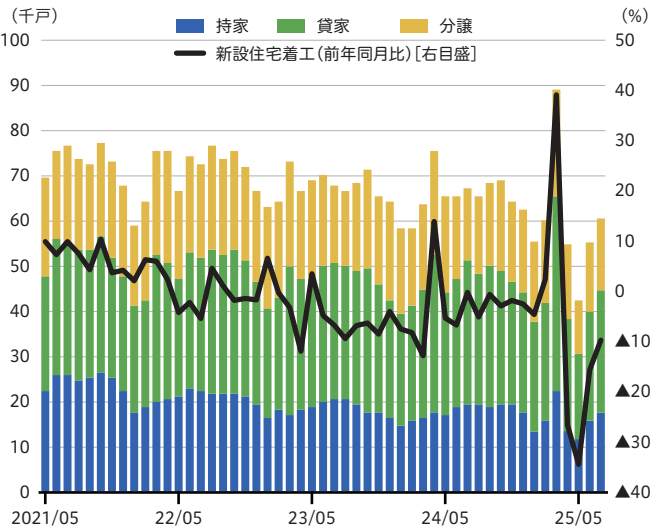
新設住宅着工 (2025年7月)											単位 (戸、%)	
全体		持家		貸家		分譲		うちマンション		うち一戸建て		
61,409	▲ 9.7	17,665	▲ 11.1	27,412	▲ 13.1	15,886	▲ 1.7	5,971	▲ 1.6	9,709	▲ 2.7	

前年比で、持家・貸家・分譲住宅がいずれも4か月連続の減少となり、全体でも4か月連続の減少となった。地域別では、近畿圏 (▲8.9%)、その他地域 (首都圏、中部圏、近畿圏以外の地域) (▲15.8%) の減少が目立った。

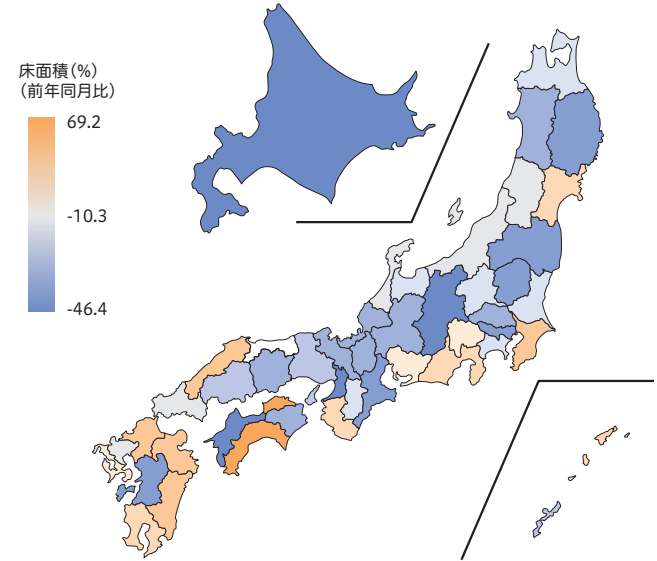
〈建築着工推移〉



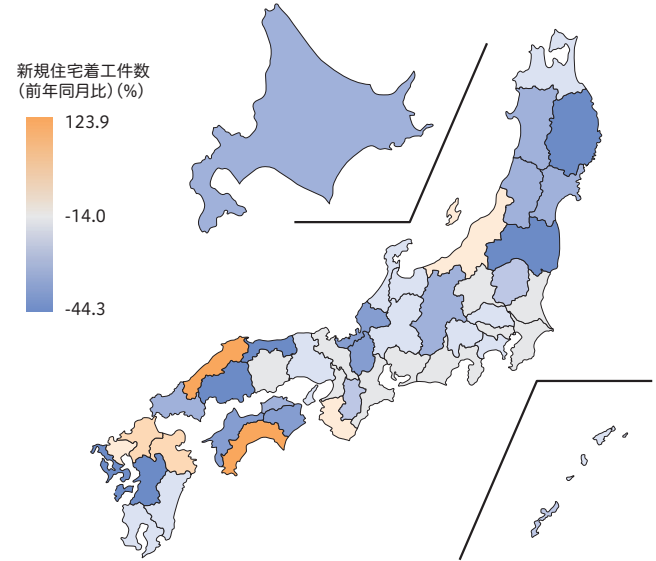
〈住宅着工推移〉



〈建築着工 全国〉



〈新設住宅着工 全国〉



問合せ先：株式会社日本政策総研 研究員 松田睦己 (matsuda@j-pri.co.jp)

資金の流れを示すふたつの指標・貿易収支と証券投資

宮脇 淳

株式会社日本政策総研代表取締役社長 北海道大学名誉教授

ふたつ以上の経済指標を組み合わせることで状況を判断することがあります。例えば、トランプ政権は関税政策を重視していますが、米国を巡る経済的な資金の流れは貿易だけではありません。貿易は物やサービスの輸出入といった実体面のやりとりによって生じる国家間の資金のやり取りであり、その収支が黒字・赤字を示します。輸入が多くなれば他国への支払いが増えて赤字要因となり、輸出が多くなれば他国からの受取りにより黒字要因となります。トランプ政権は他国への支払いとなる輸入に関税をかけることで、他国への資金の流出要因を減少させてようとしています。

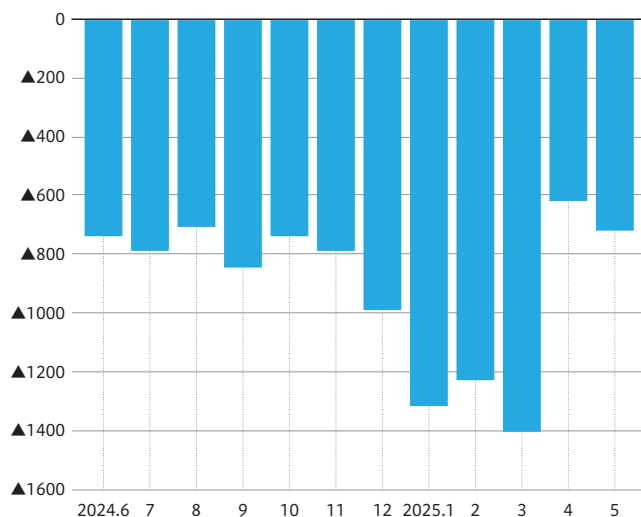
米国の2025年前半の貿易収支動向は、図1のとおりです。4月のトランプ関税実施を睨んだ前倒し輸入で大きく貿易赤字が拡大し、4月以降は逆に相互関税等が実施されたことで徐々に減少しています。すなわち、4月までは輸入の拡大で大きく米国から他国への支払いが増加していますが、4月以降は支払いが減少していることが分かります。加えて、4月以降は相互関税等の課税実施で税金の形で資金が国庫にも入っています。但し、注意すべき点は4月以降の関税増税実施局面では、輸出国が関税増税部分の価格を引き下げて輸出している傾向も多く見られます。結果として、米国からの支払いは減少

し輸出国の所得が制約される構図となっています。

しかし、国家間の資金のやり取りは物やサービスといった実体面だけでなく金融面のやり取りがあります。具体的には投資等による証券取引額となります。図2は対米証券投資額を示すグラフです。これを見ると、2025年に入り1月と4月は資金流出となっていますが、その他の月では資金が大きく流入しています。1月はトランプ大統領就任、4月はトランプ関税開始で政治経済の変動が生じ米国の信頼性自体が大きく揺れた月です。このため、国際的に米国への証券投資が減少し投資収支自体が赤字となっています。しかし、その後は安定した資金流入となっています。具体的には、米国を中心とした資金の国際的流れ、いわゆる「トランプトレード」が一時的に揺れましたが、証券取引の面では米国中心の構図が維持されています。

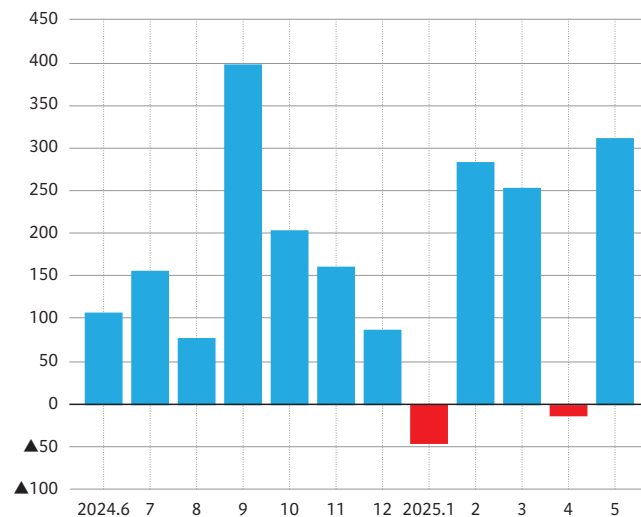
日本やEUとの関税交渉の7月合意において関税率だけでなく米国投資額を明示していることは、実体経済と金融面も含めた投資をセットで考えていることを示しています。一国への国際的資金の流れは、貿易収支だけで判断するのではなく証券投資等金融面を同時に見る必要があります。世界的な血液たる資金の流れは、実体経済と金融経済の両面から構成されているからです。

【図1】米国貿易収支（億ドル）



(資料) 米国商務省

【図2】対米証券投資（億ドル）



(資料) 米国商務省

日本の収入と消費のギャップ

宮脇 淳

株式会社日本政策総研代表取締役社長 北海道大学名誉教授

日本の消費動向の低迷が、経済面での大きな課題となっていることは周知のとおりです。

家計(2人世帯)の消費意識を内閣府の消費者態度指数で2020年以降を見たのが図1です。

消費者態度指数は、上に移行するほど消費意欲が高まっていることを示しています。コロナ期の2020年に大きく落ち込みましたが、その後回復傾向を示しています。2022年低下傾向となり賃上げ政策等が本格化した23年以降、再び回復基調となりましたが「40」を超えて大きく改善することはなく、24年後半から低下傾向を強め25年も春に若干改善したものの、その後低下しています。政府も企業も賃上げに努力していますが、家計の消費意欲は高まっていないことが分かります。

その大きな要因が、食料品を中心とした物価動向にあることは消費者意識にも表れています。図2は、同じ消費者態度指数の「物価上昇」意識と「収入改善」意識をグラフ化したものです。「物価上昇」の意識の指数は今後物価が上昇すると意識している世帯の割合を示しており、ほとんどの世帯が2022年以降、恒常的に物価が上昇すると意識しています。これに対して、「収入改善」意識は指数ですが40前後でほぼ横ばいの推移となっており、賃上げにもかかわらず大きな改善はありません。春闘での賃上げ率や最低賃金の引き上げはあっても、家計的に収益への改善意識は高まっておらず、一方で物価上昇は

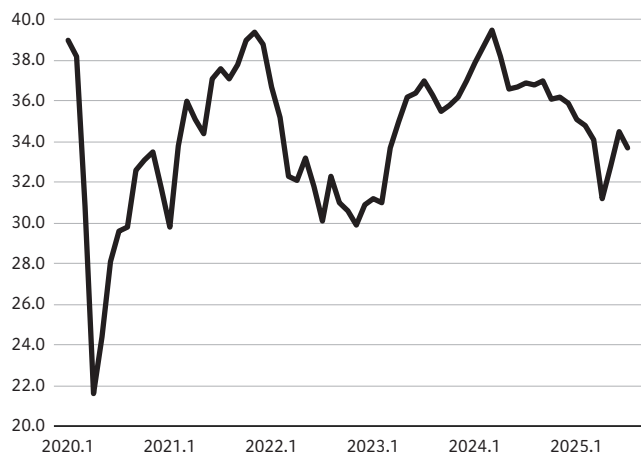
ほとんどの世帯が感じており、生活全体の改善が意識的に進んでいないことを示しています。

物価上昇と収入改善の意識のギャップは、①企業規模や業種により賃上げ格差があり世帯全体への浸透が十分でないこと、②物価上昇が食料品等生活必需品を中心としていることから生活への負担感が広範に及んでいること、③住宅ローン金利等非消費支的負担が上昇していること、④トランプ関税等経済環境全体の不透明性が高まっていることなどが要因として挙げられます。

但し、こうした構図は家計を中心とした問題に限定されません。マクロ経済は「生産」「分配」「需要」の三つが密接に連動しています。企業が収益から賃金に分配する割合を増やして雇用者の所得が増加しても、それを需要、すなわち消費に回してもらえないと経済は全体として縮小傾向を強める要因となります。もちろん需要は国内消費だけでなく輸出も大きな要因となりますが、トランプ関税で国際経済が揺れ動く中では多くを期待することには限界があります。

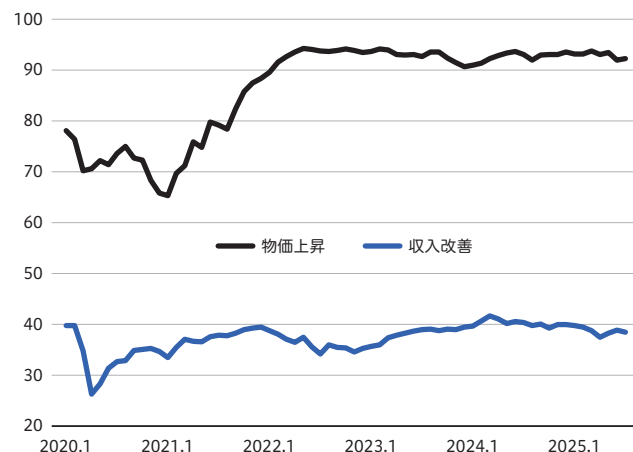
需要が全体として低迷すると企業収益は悪化し、賃上げ体力が低下することで経済全体として負のスパイラルが高まります。賃金を引き上げれば消費が増えるといった直線的関係ではなく、収入が増えても物価上昇等将来への不安要素も含めて安定させないと消費に結びづらくなります。さらに多面的かつ長期を睨んだ政策展開が不可欠となります。

【図1】消費者態度指数



(資料)内閣府「消費者態度指数」

【図2】物価上昇意識・収入改善意識指標



(資料)内閣府「消費者態度指数」

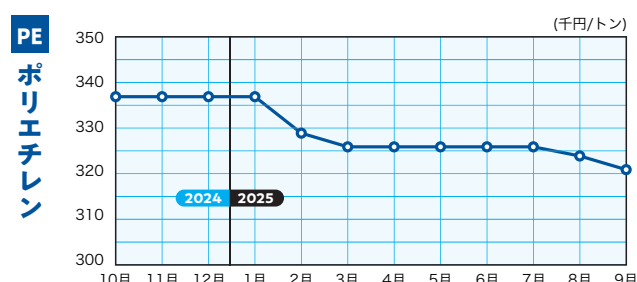
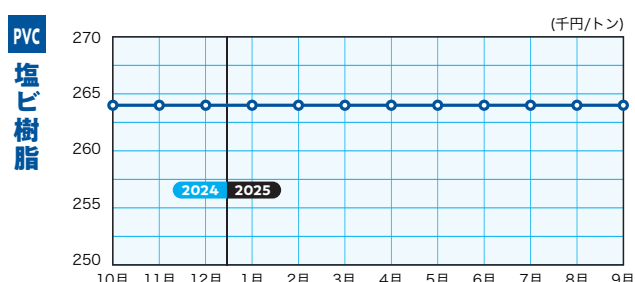
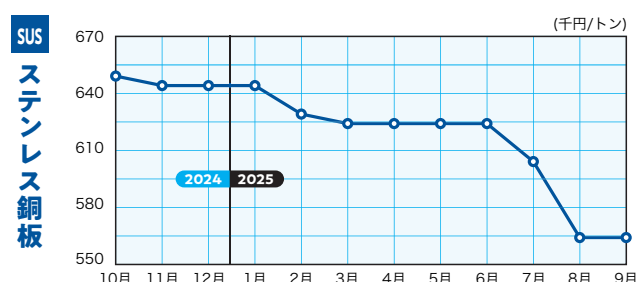
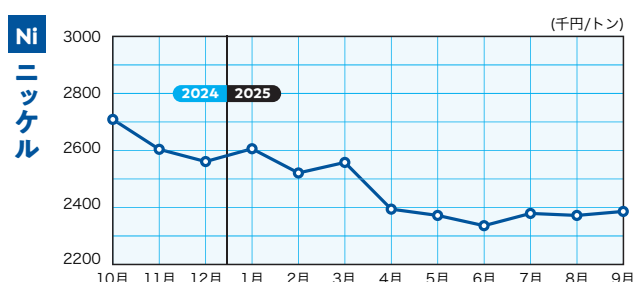
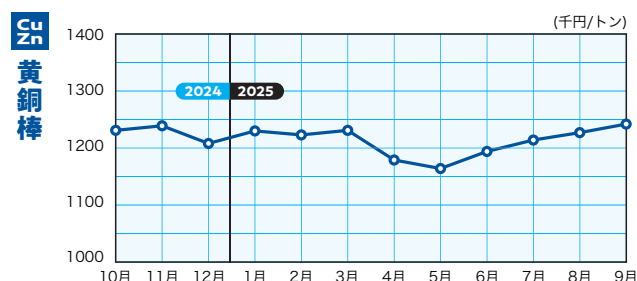
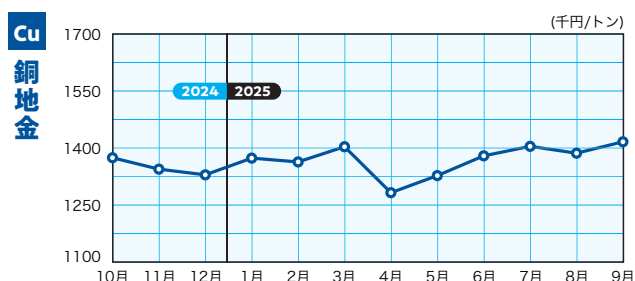
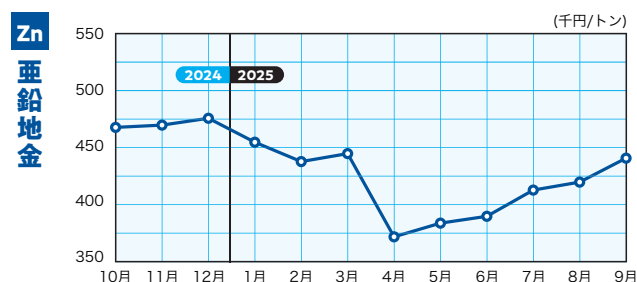
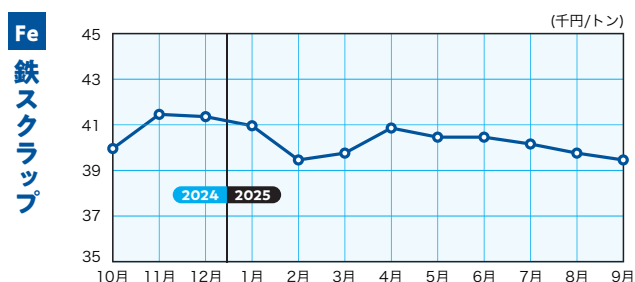
素材価格

1 市場概要

2025 年 9 月

分類	素材	商品	状況
パイプ	鉄鉱石、原料炭	SGP・PV	10～12月積み鉄鉱石価格は、前期比3%安の88\$/t、7～9月原料炭価格は、1%安の181\$/tとなる。世界的な鉄鋼需要の停滞が続く、足元価格も軟調が続く。
	銅地金	空調用銅管	アメリカFRBの値下げによりドル安となり、1年3か月ぶりの高値となり、LME価格は10,000\$を超える水準となる。国内価格は、為替に左右され148万円前後で推移。
	ニッケル	TPA・TPD	アジア圏での需要は底堅い反面、インドネシアの増産により供給が増え、バランス取れて価格は15,000\$/t前後だが、ドル安により上昇の見込み。
継手	鉄スクラップ	鋳物類	脱炭素の流れの中で、鉄スクラップ需要は増加傾向。輸出はアジアを中心に高水準の数量を維持しており、価格は40,000円台前半で推移。
化成品	ナフサ	塩ビ管、継手	OPECプラスが増産、ロシア産原油への制裁など不透明な事が多い中、価格は安定が続く。ナフサ価格は昨年より下落したものの依然、高値水準で取引続く。

2 LME 等の月平均値



セグメント別市場動向

今月のセグメント別市場動向についての見通しをまとめました。

セグメント	概 況	前月	当月
パイプ	素材軟調も大きな需要見込めず、低迷続く。物件は遅延と端境期で出荷は低調。非住宅案件でのSUS管出荷は需要回復。		
継手	鋳物継手はパイプに連動して出荷は低迷。メカニカル継手は、非住宅系での小口物件が出始め、前年並みまで回復。		
バルブ	設備物件の低迷は底を打ち、直近出荷は回復基調も、本格納入は2025年度秋口以降。水処理関連の需要は、堅調な荷動き続く。		
土木	下水関連の公共予算は増加。150A以下の小径管は樹脂化への加速進む。老朽化、耐震化対応への投資は見込まれるが、時間がかかる見通し。		
化成品	需要は全国的に低調も価格は乱れることなく安定。非住宅関連製品は、管種の置き換えが進む。設備関連は需要回復傾向となる。		
トイレ	衛陶金具は取替需要は景気後退により日売減少続く。10月の価格改定で9月受注増予測。需要は都市部に集中し地方は需要減。		
バス	新築住宅着工減少で台数減少。戸建用システムバス取替需要減少。ボリュームゾーン商品も受注減少。集合住宅向けの新築及びリフォームは堅調に推移し前年伸長。		
洗面	新築住宅着工減少を受け新築向けの台数減少。公共住宅も減少。戸建住宅リフォーム需要の引合減少も、9月は回復基調。		
キッチン	リフォーム需要は前年並。高級グレードの販売は堅調も普及グレードの販売が低調推移、地域、業種により販売格差広がる。		
給湯	電気、ガス共に鈍化傾向。猛暑の影響を受け、温水の使用が減少し取替需要も減。10月以降は、猛暑の影響も減少し、市場回復に期待。		
空調	8月は家庭用、業務用ともに前年割れながら省エネ機の比率が増加し、単価はアップ。特に家電量販のルームエアコンはお盆休み明けに急速に悪化。		
換気、送風	換気意識は依然高く住宅用は、戸建て・集合の竣工戸数減があるも堅調。有圧扇、全熱交は業務用空調機同様に好調。		
ポンプ	増圧ポンプ台数減が続き前年割れ、給水ユニットは若干回復。サービス、部品販売は増加。家庭ポンプは少雨による地下水水位の低下でメーカー出荷は増加。		
エネルギー	電気料金の高騰に伴い再生可能エネルギーの見積りは増加傾向。(首都圏では、戸建住宅への太陽光設置義務化)創畜連携システム提案。		
電材	首都圏内を中心にリニューアル・ソリューション案件受注増加。空調系は好調。		
家電	生活家電(TV・冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・電子レンジ)の販売は一巡したが、家電量販はルームエアコンが不調。		

主要メーカーアンケート2025 市場見通しと企業方針

2025年の市場動向について下記の要領でご記入いただきました。

- ① 各社主力分野(商材)の市場見通し。
- ② 営業方針・施策について。
- ③ 流通への要望・期待。
- ④ 各社の今年の重点商材。

アンケート＝ 2025 年8月下旬から9月上旬に実施。

主力分野の 市場見通し (対前年同期比%)

住宅リモデル	100.0 %程度
新築住宅	94.6 %程度
パブリック	97.9 %程度

市場見通し 解説

- 住宅リモデルは物価高騰や実質賃金の動向等により、消費者マインドに弱さがみられることから前年度比は横ばいと予測。新築住宅は法改正による駆け込み着工の反動減を考慮し94.6%。パブリックは、海外経済や建設コストの動向などのリスク要因はあるが、企業の設備投資は引き続き持ち直しと想定。実質値ベースでは前年度比で減少と予測。

営業方針 施策

- 「あんしんリモデルの進化(住宅リモデル)」と「パブリックリモデルの加速」を柱として活動します。

みらい市の 見どころ

- 最新型や人気商品を手に触れて体験できるTOTOショールームを有効に活用いただき、ご商売にお役立て頂きますようお願い致します。

注力・重点商品

ネオレスト



- 8月発売の新商品「ネオレストLS-W/AS-W」は新機能「便スキャン」で「健康に寄り添う」新たな価値を提案。スマートフォンアプリ「TOTOウェルネス」で毎日の便の状態や傾向、リコメンドなどを表示。

シンラ



- 上質さを感じる浴槽と楽湯で安らぎを堪能。たっぷりの水流と心地よい刺激で至福の時間を。

ザ・クラッソ



- 8月発売の新商品は新たな扉カラー追加でインテリアトレンドのグレー系の空間を実現。「マグネット対応パネル」や「コンセント付き2段引き出し」などのアイテムも追加。

主力分野の市場見通し (対前年同期比%)	ZEH (棟数)	110 %程度
	リフォーム (金額)	103 %程度
	木造非住宅 (面積)	104 %程度

市場見通し解説 ● 新築市場は、脱炭素社会に向けたZEH市場・木造非住宅市場が拡大。リフォーム市場は、省エネ・断熱改修や新築価格高騰による中古流通拡大に伴うリノベーション等を中心に伸長すると考えます。

営業方針施策 ● ZEHやマンション・非住宅リニューアル等の伸長市場を捉え、省エネ・省施工・家事ラク商材やDX提案を通じて、社会・業界課題解決に向けた新たな価値を提供してまいります。

みらい市の見どころ ● 全国のショールームで皆様と一緒に「新たな価値提案」を進めて参りますので、是非お近くのショールームをご活用ください。

注力・重点商品

建材リフォーム 「壊さず新しく」



Panasonic KITCHEN 「エッセンシャルプラン」



HXエアコン／Eoria



● リフォームの新発想。
軽くて薄くてしかも省施工。

- ・USUI-TA：床
- ・USUI-TA：階段
- ・FU-SMART：引き戸



● パナソニック独自のアイテムを厳選。

- ・ワイドコンロ
- ・フロントオープン食洗機
- ・ラクするーシンク



● 10年使うものだから、
省エネも清潔も。

- ・エコロータリーコンプレッサー
- ・エネチャージシステム
- ・ナノイーX

主力分野の市場見通し (対前年同期比%)	システムキッチン	102 (台数ベース) %程度
	システムバス	105 (台数ベース) %程度
	洗面化粧台	102 (台数ベース) %程度

市場見通し解説 ● 住宅建築コストの高止まりやローン金利も上昇局面にあり、足元では4号特例改正の影響もあって需要の前倒しが見られますがあくまで一時的で、新築市況が持続的改善に向かう予測はありません。リフォーム市場のコスト高も新築同様の状況であり、底堅い需要はあるものの、全体では横ばいでの推移と予測しております。

営業方針施策 ● リフォーム売上拡大を目指して昨年同期以降、ボリュームゾーン新商品の市場浸透活動、またショールーム展示内容の刷新、商品ラインナップをフル活用した提案活動と顧客満足度を高める接客の実践、など様々な取組を進めております。

● 2025年度も継続方針として更に磨きをかけ受注拡大を図ってまいります。

みらい市の見どころ ● 縮小傾向にある新築戸建需要、横ばいが続くリフォーム需要と厳しい環境が続いておりますが、会員各社様のご商売にもしっかりとお役に立てるよう新製品の市場投入、よりレベルの高い営業活動とショールームでの提案活動を継続してまいりますので引き続き強固なパートナーシップ継続をお願い申し上げます。

注力・重点商品

ホーローシステムキッチン 「Treasia」トレーシア



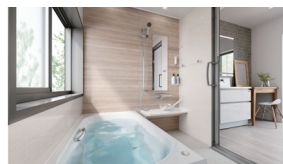
システムバス 「GRANSPA」グランSPA



洗面化粧台 「Famile」ファミーユ



- インテリアや家具と調和し易いホーローのマット柄や木目調柄。
- 2025年8月にクォーツストーン天板と単色扉カラー、海外製食器洗い機のオプションが追加に!



- マンション市場に多い規格サイズのバリエーションが増えました。
- マンション仕様にも設定できる機能商品を拡充しました。



- 2025年8月にモデルチェンジ! デザインと機能が選びやすく進化!
- 流行の造作風洗面化粧台がベッセルポウルカウンターで叶います。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

システムキッチン	98 %程度
システムバス	98 %程度
洗面化粧台	98 %程度

市場見通し
解説

- コスト競争から付加価値競争（量から質の時代）への転換期を迎える中、更に住宅設備機器の品質向上へ努めて参ります。

営業方針
施策

- リフォーム需要へ対応する『水まわり工房』のプログラム制度が充実されてます。ご一緒にOBユーザーへの働きを強化し、活動から実績に繋げていきたいと考えます。

流通への
要望

- システムキッチンSTEDIAへ新商品『天然木ワークトップ』、『かつてにクリントラップ（自動洗浄機能）』を搭載し新たなステージを確立します。全国のSRでご覧いただけます。

注力・重点商品

STEDIA（ステディア）



- プロがお勧めしたい住宅設備キッチン部門連続総合第一位。
(リフォーム産業新聞調べ)

CENTORO（セントロ）



- イタリアのデザインと国内メーカー最高品質のハイエンドキッチン。Newクラフツマンシップデザインを追求。

SELEVIA（セレヴィア）



- リビングみたいにバスルーム『ハイエンドブランドバス』。2024年2月発売開始。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

住設商品	102 %程度
金属商品	101 %程度

市場見通し
解説

- 25年度の新設着工戸数は7%ほど減少し73万戸程度と予測しています。持家は19万戸に減少、賃貸家は32万戸を維持、分譲住宅は都市部での需要は堅調なもの、全体では22万戸前後の大幅減少と予測しています。

営業方針
施策

- リフォーム市場の更なる需要創造と獲得。
- エンドユーザー接点強化による中高級商材の拡販。

流通への
要望

- お近くのショールームにて各種製品を実感・体感してください。
- オンラインショールームのご紹介・ご活用もお願い致します。

注力・重点商品

システムキッチン リシェル



- 新しい生活空間を創造し、より快適な暮らしを実現するキッチン。

システムキッチン ノクト



- 料理は勿論、趣味も団らんの時も暮らしの全ての時を魅せてくれるキッチン。

システムキッチン ウエルライフ



- 座ったまま、無理なく・楽しく・心地よく。バリアフリーキッチン。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

ガス石油温水機器	100 %程度
買替ビルトインコンロ	101 %程度

市場見通し
解説

- 全体では、新設住宅着工戸数が省エネ基準義務化直前の駆け込み需要の反動での減少、金利上昇等で厳しい局面が続きますが、既存住宅・中古住宅の流通ニーズや賃貸需要拡大も見込まれ、より一層顧客ニーズを捉えた付加価値提案が必要と考えます。

営業方針
施策

- 新商品の自然冷媒ハイブリッド給湯機やエコキュートを中心にエネルギーに捉わられない環境商材と付加価値商品の拡販を目指し「住宅省エネ2025」キャンペーンなどの国策を最大限に活用した取り組みを推進してまいります。

流通への
要望

- 環境配慮商品の普及によるCO₂排出量削減での「環境貢献」や、「入浴事故の低減」や「衛生ニーズ」・「家事楽」への対応など、「社会の課題」の解決を支援する商品の提案と提供を進めてまいりますので、普及へのご協力、よろしくお願いいたします。

注力・重点商品

自然冷媒ハイブリッド給湯機
[HPHB R 290]



- 自然冷媒 R 290 と新スマート制御で、業界No.1の環境性と業界トップレベルの省エネ性を実現。

ガラストップビルトインコンロ
[PROGRE (プログレ)]



- 高いデザイン性に「スマートエコバーナー」で省エネを実現。マルチグリルで毎日のお料理をサポート。

業務用エコジョーズ給湯器
GQ-C5042WZ シリーズ



- 軽量で従来型給湯器と同サイズのため、新設だけでなく既存マルチ現場にエコジョーズの提案が可能。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

給湯	102 %程度
厨房	98 %程度
空調	100 %程度

市場見通し
解説

- 給湯分野は、エコワンを軸とするZEH住宅の普及、エアバブルなど高付加価値商材拡大。空調分野は、衣類乾燥機が生活スタイルの変化にて今後も販売拡大。厨房分野は、世帯数のシュリンクにて台数減。

営業方針
施策

- 【生活の質の向上】に貢献する商品の提案、【カーボンニュートラル】に向けた高効率給湯器を拡販いたします。

流通への
要望

- 高付加価値商材の拡販に向けた、四位一体での取り組み強化。

注力・重点商品

ECO ONE X5



- ガスと電気を効率よく利用した高い省エネ性能と大幅なCO₂排出量削減による環境対策を実現します。

エアバブル商材



- ウルトラファインバブルで、いつも清潔に、マイクロバブルバスユニットで上質な入浴タイムに。

乾太くん



- 速く乾き、ふんわり仕上がる。家事をラクにすることで、暮らしの質を高めます。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

エコキュート	105 %程度
ヒートポンプ式暖房システム	110 %程度
石油給湯機	98 %程度

市場見通し 解説

- エコキュートの取り替え需要は下期も補助金が後押しします。高効率で施工性の高い商品が選ばれていくものと考えられます。

営業方針 施策

- エコキュートを中心に住宅の快適提案やレジリエンス提案を行いながら、本格化する買い替え市場へ向けた商品開発と安定供給に力を入れて参ります。

流通への 要望

- 会員各社様がよりお客様へご提案し易い商品開発とご提案を行って参りますので、ご拡販のご協力をお願い申し上げます。

注力・重点商品

マイクロバブルエコキュート



- 白濁のお湯に包まれるリラックス効果と血行促進による健康サポートが期待出来ます。

石油給湯器



- ポータブル電源対応、深夜の入浴も低騒音のおさえめ運転、夏モードで省エネに。

エアコンSシリーズ



- 省エネ性能と併せてフィルター、熱交換器、送風経路のお掃除機能も搭載。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

パブリック電気温水器	100 %程度
------------	---------

市場見通し 解説

- 非住宅物件は、資材・人件費の高騰、工期の長期化の影響もあり、計画の凍結や延期など見通しは不透明。病院・高齢者施設の入替需要に期待したい。

営業方針 施策

- 専門メーカーとしての細やかな営業サポート。
- 見積・引き合い物件の情報共有化と徹底した営業活動。

流通への 要望

- iTOMIC LABO (イトミツクラボ) には、最新の電気給湯を体感できる展示場を併設しております。勉強会の開催など、是非、ご活用ください。

注力・重点商品

節水自動水栓一体型 電気瞬間湯沸器 EIXMシリーズ



- 節水型の自動水栓と電気瞬間式で省エネ、省コスト。ウルトラファインバブルの高い洗浄効果で快適に手洗い。

電気瞬間湯沸器 EIXWシリーズ



- 電気瞬間式の進化形。1℃刻みの温度制御や湯温優先モードなど、現場の様々な要望に応えます。

洗い物用壁掛型電気温水器 EWM-14N



- 簡単施工・簡単操作の壁掛型電気温水器。家庭用コンセント対応で、場所を選ばず設置可能。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

業務用エアコン	98 %程度
家庭用エアコン	99 %程度
エコキュート	98 %程度

市場見通し
解説

- 業務用エアコンは、前年下期のVRV指定製品化の影響で業界は過去最高だったため、その反動を見込む。家庭用エアコンは底堅い更新需要があるものの、需要拡大は見込めず。エコキュートは熱源転換・更新需要がありつつも前年微減の予想。

営業方針
施策

- ランニングコスト削減を切り口とした省エネ機器の拡販、ユーザー・売り手双方への付加価値を提供する循環型ソリューションビジネスの提案、働き方改革や人手不足に対応する省工事部材のセット販売をベースに、持続的な成長と新たな市場開拓を目指す。

流通への
要望

- 業務用エアコン「FIVE STAR ZEAS」やR32冷媒ビルマル「VRV7」、家庭用エアコン「うるさらX」、太陽光発電の余剰電力でお湯を沸かす「おひさまエコキュート」をはじめとした省エネ高付加価値商材のご拡販をお願いいたします。

注力・重点商品

業務用エアコン
FIVE STAR ZEAS



- 業界トップクラスの省エネ性で需要が高まるランニングコスト削減ニーズに貢献。

ビル用マルチエアコン
VRV7



- 新冷媒R32を採用することで、環境負荷が低だけでなく、高効率で高いAPFを実現。

家庭用エアコン
うるさらX



- 高い省エネ性、加湿、除湿、換気などの快適機能が満載。新搭載「節電自動」ボタンで省エネ性能がさらに向上。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

換気扇	99 %程度
ルームエアコン	100 %程度
パッケージエアコン	100 %程度

市場見通し
解説

- 新築着工漸減・戸建から集合へのシフトが見込まれ、リニューアル案件の増加が継続されると予測。また電気代高騰に伴う省エネ志向の高まりによる省エネ機器の需要増を見込む。

営業方針
施策

- 高付加価値提案と省エネ性訴求を継続するとともに、工期長期化や人手不足が懸念される市場に対し省人・省施工化提案を強化して参ります。

流通への
要望

- お施主様・設計事務所様へ出前説明会の企画実施や、お取扱い商品拡大に向けた有力客先様へのPR巡回にご協力をお願いいたします。

注力・重点商品

ルームエアコン
霧ヶ峰 Zシリーズ



- エンドユーザー様の在室状態に合わせた運転制御を改善しランニングコストの無駄をカット。

店舗用パッケージエアコン
Mr.SLIM



- フロン法対応、保守・メンテの効率化に貢献するMEL<～LINKforスリム。業界オンリーワンのZ R1馬力。

ダクト用換気扇



- 本体固定ねじ本数の削減、天吊金具・天吊脱着枠の構造変更による施工性改善。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

パッケージエアコン	101 %程度
ルームエアコン	102 %程度

市場見通し 解説

- ビル用マルチのR32冷媒の転換が進む。暑熱対策などの職場環境改善への企業投資、データセンター分野の伸長により引き続き業務用空調業界は堅調に推移。

営業方針 施策

- 地球環境への負荷が低い低GWP冷媒の採用や、更に省エネ性の高い製品の提供と共にお客様のニーズを解決する空調ソリューションメニューをご提案して参ります。

流通への 要望

- 様々な空調ソリューションメニューと省エネ性を兼ねた製品をお客様のニーズに合わせてご紹介させていただきますので、日立へお問い合わせください。

注力・重点商品

日立ルームエアコン 白くまくんXJシリーズ



- 清潔エアコンは日立。自動で中からキレイに。お部屋の空気もキレイに。

店舗・オフィス用パッケージエアコン 省エネの達人プレミアム



- 高い省エネ性と快適性を追求した省エネの達人プレミアム。

ビル用マルチエアコン フレックスマルチ TGシリーズ



- 冷媒R32を採用。
- 環境に配慮したフレックスマルチ。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

ルームエアコン	110 %程度
業務用空調機	100 %程度
チラー・熱源	105 %程度

市場見通し 解説

- ルームエアコンは27年省エネ規制のため、ある程度需要が増えると予測。
- 業務用(特に産業用)はリニューアルの引き合い含め前年同としております。

営業方針 施策

- R32ビル用マルチの上流営業・販売店訴求。

流通への 要望

- 家庭用エアコンの27年度省エネ規制(トップランナー)の訴求。

注力・重点商品

ビル用マルチ(マルチu)



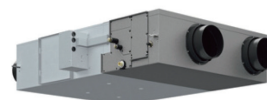
- 省エネ&コンパクトを実現した高性能室外機。

チラー(FIT)



- コンパクトかつ大容量で設置自由度の高い熱源システム。

全熱交換ユニット (ヒートクールエアー)



- 加湿付きが新ラインアップ。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

標準ポンプ	105 %程度
汎用送風機	105 %程度
汎用サービス	105 %程度

市場見通し 解説

- 建築需要は堅調であるが、建設コストの高止まりや人手不足の影響により工事の先送りや計画見直しなど足踏み状態を想定。
- 原材料費が高騰する中においても、半導体・医薬品市場の継続的な需要増加が市場をけん引すると見込んでいる。

営業方針 施策

- 高効率・省エネ製品の市場浸透。
 - ①インバータ内蔵PMモータ搭載陸上ポンプ
 - ②推定末端圧力一定給水ユニットフレッシャー3100NEO
 - ③直結給水ブースタポンプPNH型

注力・重点商品

インバータ内蔵PMモータ搭載 陸上ポンプ



- 省エネ・簡単設置・省スペース・簡単設定。
- インバータ・盤 設置の手間が不要。
- 誘導モータと同等の外寸寸法／取り合い寸法同一。
- スマートフォンで簡単操作。
- モータ単体の取替も可能。

推定末端圧力一定給水ユニット フレッシャー3100NEO



- 圧倒的に軽量＆コンパクト。
- 現場で選べる吐出し方向。
- 制御盤向きを現場で変更。
- 最適な給水設備の実現。

直結給水ブースタポンプ PNH型



- キャビネット構造を一新。
- 本体、上下2分割構造。搬入時質量を最大40%削減。
- フレッシャーLINK iOS対応。
- メンテナンス性向上。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

増圧給水ポンプ	110 %程度
加圧給水ポンプ	95 %程度
ホームポンプ	100 %程度

市場見通し 解説

- 2025年度は住宅市場需要減少・供給不足により先行き不透明な状況です。

営業方針 施策

- MC5S(増圧給水ポンプ)を中心とした新規市場とアフター市場の開拓と販売台数の増加。

流通への 要望

- 今回、展示スペース拡大し、テラルグループを代表とした商品を展示致します。

注力・重点商品

増圧給水ポンプ (MC 5 S)



- セパレート式標準仕様、軽量化、省電力。

加圧給水ポンプ (NX-VFC)



- 省電力・省スペース。

誘引ファン (S F 型)



- 気流を創出するファン。
- [用途] 換気・空気の輸送、暑熱対策。

主力分野の 市場見通し (対前年同期比%)	建築設備・管材	105 %程度
	工場設備・污水处理設備	105 %程度
	土木・建築工事	100 %程度

市場見通し解説 ● 中国経済の減速やウクライナ・中東情勢の長期化によるエネルギー価格や原材料価格の高止まりと、アメリカの関税問題や日本国内の政権不安定により、今後も国内外における景気の先行きは不透明な状況が続いていくと考えます。

営業方針施策 ● 当社京都工場の新棟建設と、工場内設備への投資を行うことにより、モータ内製化の実現や生産効率の向上等を図ります。また、設備市場の更なる拡大を目指すべく、「スマッシュポンプシリーズ」の積極的かつ有効的なPRの継続と、線状降水帯による豪雨災害に対応する遠隔監視装置の提案を強化し、新規開拓や既設更新の展開に尽力いたします。

流通への要望 ● 省人化・省エネ提案の為に、スマッシュポンプ・遠隔監視装置の使用例の展示および実演。

注力・重点商品

水中ノンクログ型 スマッシュポンプBN型



- 高効率と異物通過性の両立を実現させたポンプ。

水中ノンクログ型 スマッシュポンプKRBN型



- スマッシュ機構採用による非常に高い異物通過性と、建設市場で活躍する片水路モータ搭載により低水位連続運転が可能。

多重円板型脱水機 クログレスJD型



- 特大円板を搭載することで当社従来製品である多重円板型脱水機JD型に比べてより幅広い汚泥性状に対応可能な新世代の脱水機です。
- VTS(強熱減量)は20%以上に対応しています。

主力分野の 市場見通し (対前年同期比%)	ガス管	90 %程度
	ライニング鋼管	60 %程度

市場見通し解説 ● 当初は足元の荷動き低迷は下期より回復するものと見たが、想定以上に労働力不足などの影響を受け案件ズレが生じている模様。本格的な回復は26年度以降と見込む。

営業方針施策 ● 引き続き需要動向見据えた、適切な需給管理の実施。

流通への要望 ● 物流問題への取組みについて、ご協力よろしくお願い致します。
(適切な附帯作業・納入依頼の前倒し・納入時間の柔軟化等)

注力・重点商品

配管用炭素鋼鋼管（黒管・白管）



- 他社に比して、フレア加工・転造ネジ加工等に適した特徴を持った鋼管。

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管



- 高耐久性を考慮したライニング鋼管。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

新設住宅着工戸数	98 %程度
内マンション	99 %程度
民間非住宅着工	99 %程度

市場見通し
解説

- 現在は材料の多様化が進んでおり、環境への配慮から製品の材質について見直がされております。今後市場が伸張するためには、環境に配慮した製品の開発を進める必要があると考えております。

営業方針
施策

- お客様がご要望される水用配管部材に関する製品の開発や、ご要望にお応えできるご提案を行い、これからも活動してまいります。

流通への
要望

- "桑名金属工業株式会社"に社名変更後も伝統のトレードマーク「ひょうたん印」のもと、安全・安心を追求した製品の提供と皆様の付加価値向上を目指してまいります。今後ともご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

注力・重点商品

給水・給湯・冷温水配管用
ソフレックスAQ



- 集合住宅・ホテル及び事務所ビルなどの給水・給湯・冷温水・冷却水配管用に開発したフレキ管・継手です。

給水立管用ポリエチレン管
接続アダプター



- 給水立て管用のポリエチレン管に直接接続できる新型アダプター。(10月～11月販売開始予定)

管端防食管継手 PQWK 継手・
PCPQK 継手



- 管端防食管継手は、ポリオレフィン系の樹脂を使用した環境に優しい製品です。環境にやさしい材料をめざして研究開発を進めてきました製品となります。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

ねじ込み式鉄管継手	97 %程度
ステンレス継手	98 %程度
フレア配管システム	100 %程度

市場見通し
解説

- 当社製品の採用頻度の多い非住宅分野では、民間非住宅建設投資の増加や木造建築の需要拡大が見込まれる一方で、人手不足や資材価格の高騰といった課題があり、若干の減少を見込んでいます。一方で、企業の設備投資が活発化する予測からマシナリー関係に使用されている継手類は回復傾向にあると考えます。総合して、少し弱含みと予測しています。

営業方針
施策

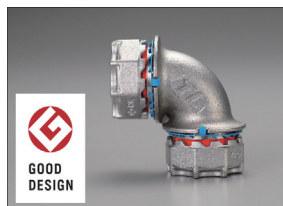
- ①新規分野への展開。
- ②新商材による価値創造の提案。

流通への
要望

- ガス用P C継手の拡大を図りました。都市ガスのみならず、プロパンガス向けとしても使用できます。即時納入体制を整えていますので、ご用命よろしくお願いいたします。

注力・重点商品

T Lジョイント



- トルクレスで、施工は楽々。早くて簡単、小口径レンチで施工ができる拡張継手の決定版。

T O Pジョイント



- ラインナップの増加。新製品であるB-0 (転造リング型) 継手も好評発売中。

プレシール継手シリーズ



- 施工スピードと品質の両方に効果絶大。ねじ込み継手も新しいステージへ。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

公共工事	104.5 %程度
民間住宅	99.0 %程度
民間非住宅	105.5 %程度

市場見通し 解説

- 大型案件稼働の端境期で我慢の年になると見えています。

営業方針 施策

- ベンカンのスタートであるプレス式に回帰し、プレス式に対してイメージを変えてもらえる提案を行っています。

流通への 要望

- プレス式を採用するメリットをお客様に理解してもらえるよう一緒に提案をお願いいたします。

注力・重点商品

ダブルプレス



- 専用締付工具使用による安心感と施工時間短縮。便利アイテムによる施工簡略化が可能です！

冷媒ダブルプレス



- 専用締付工具使用により高い施工品質を実現した火なし継手です！

E Gジョイント



- ステンレスなのにワンタッチ。ステンレス配管とは思えない施工性を実現しました！

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

給水・給湯用	95 %程度
空調・冷媒用	102 %程度
医療用	90 %程度

市場見通し 解説

- 空調分野でのメカ継手の市場は年々拡大の見通し。特に病院案件は大型新築物件も少なく前年割れの見込み。

営業方針 施策

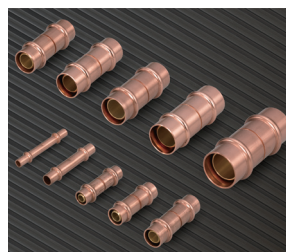
- 冷媒配管用火無し継手「RGプレス」の拡販を進めると共に冷媒用被覆銅管プリゾールチューブSFとセットでの物件受注活動に注力する。

流通への 要望

- 冷媒配管用火無し継手「RGプレス」のPR会・勉強会・工事店様向け施工講習会を実施させて頂きますのでご不明な点等御座いましたらお問合せ下さい。

注力・重点商品

R Gプレス (空調冷媒用火無し継手)



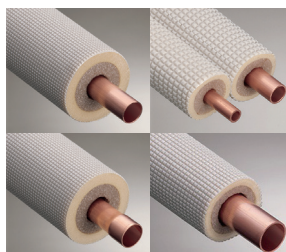
- 施工時間を短縮可能。
- 従来の継手の1 / 3に軽量化。
- 専用工具で簡単・確実施工。

T Fテクタッチ (給水・給湯用)



- “カチッ”と当たるまでさしこむだけで施工可能。
- 施工時間短縮可能。
- 火を使えない場所で使用可能。

プリゾール・チューブ S F



- 冷媒用被覆銅管。
- 新冷媒対応。
- RGプレスとのセット販売。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

建築設備 前年度比 103 %程度

機械装置 前年度比 104 %程度

石油／化学 前年度比 104 %程度

市場見通し
解説

- 米国の関税政策を巡る不確実性の高まり、資材価格の高止まり等により設備投資の先行きは厳しい見通しが予想される。来期以降の半導体市場の回復による工場建設、データセンターや超純水プラント等の関連事業の需要拡大を期待。

営業方針
施策

- 「コア市場」販売強化、配管仕様材料の変化に対応した製品開発。「成長市場」新製品の開発・市場導入によりシェアを確保。お客様のニーズに応えるべく製品開発、商品PRに力を入れてまいります。

流通への
要望

- 建築設備分野のみならず機械装置分野・半導体分野のバルブに関するご相談もお待ちしております。バルブに関するご相談はキッツにお任せください。

注力・重点商品

除菌・浄化装置
「ピュアキレーター」



- 促進酸化法を用いた薬を一切使わない水処理装置です。2025年よりキッツブランドで販売しております。

ゴムライニング製
「ダイヤフラムバルブ」



- FCD+ゴムライニング仕様です。SUS+PFAライニングに続いて登場しました。

エスロハイパーAW用鉛フリー
キーパロイ製「ゲートバルブ」



- エスロハイパーAWにバルク無しでEF(融着)接合するゲートバルブです。施工現場の作業時短に最適。KITZ TOYOの2ブランドで対応してます。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

建築設備関連 103 %程度

工場設備関連 102 %程度

市場見通し
解説

- 半導体関連の拡張投資やAI需要増によるデータセンターとともに倉庫向け投資がけん引する形で企業の設備投資意欲は堅調な推移が見込まれております。しかし意欲的な動きの一方で、米国関税の影響をはじめとする地政学リスクに引き続き注視が必要です。

営業方針
施策

- お客様のニーズの応えられるよう全社一丸となって優れた製品とサービスを提供いたします。

流通への
要望

- 弊社イノベーションセンターは体験型研修施設です。
- ご来場をお待ちしています。

注力・重点商品

戸別減圧弁ユニット



- 減圧弁廻りをユニット化。
- 減圧弁はカートリッジ式で簡単に交換可能。

戸別給水用減圧弁



- 要部カートリッジ化。
- 保温ケース小型化。
- 給水・給湯兼用、低騒音。
- テストロッド方式。

スチームトラップ



- 蒸気プロセスラインに最適。
- 適用圧力MA X.2.1MPa。
- 省エネ設計。
- 要部材質ステンレス鋼製。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

給水装置製品 95 ~ 98 %程度

給水設備製品 100 %程度

市場見通し 解説

- 上下水について大口径の老朽管の布設替え、管路耐震化に伴う工事は出てくるものの、配水小管については横ばいもしくは減少傾向になる事が予想される。又、戸建て住宅の新築着工戸数の減少も予想され、給水取出し工事市場含めて給水装置商品の市場見通しは減少するものと予想。

営業方針 施策

- 既存領域、新領域での新商材開発を行い、事業成長、事業領域の拡大を図る。

流通への 要望

- 2025年9月より順次、ストレート・アングル止水栓をコンパクト化した『コンパクト止水栓』、その他『防水パン、排水トラップ』、樹脂管継手『A-フィット』、など続々新製品を発売予定ですので、ぜひ、お取扱い頂きたく、お願い申し上げます。

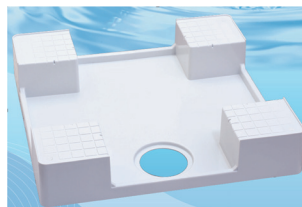
注力・重点商品

コンパクト止水栓



- アングル、ストレート止水栓のコンパクトタイプの3品種をラインナップ。

防水パン



- かさ上げタイプの防水パン。
- サイズは640×640mm角。

A-フィット



- 樹脂管用ワンタッチ継手。
- 13mm9品種をラインナップ。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

新設住宅着工戸数 98 %程度

内マンション 100 %程度

民間非住宅着工 104 %程度

市場見通し 解説

- [住宅着工] 省エネ基準適合義務化に伴う前年度の駆け込み需要の反動により、前年度比で特に戸建が減少と予測。
- [非住宅] 企業の設備投資意欲が堅調であり、着工床面積は前年度比で増加と予測。

営業方針 施策

- 社会環境の変化を的確に捉え、ビジネスモデルの変革を進めて市場環境に左右されにくい体質転換を行う。
- ①選択と集中による重点拡大製品の拡大。②DX活用による変革。③金属代替の加速。

流通への 要望

- ①工事店様からの製品ニーズの共有。
- ②当社オリジナル製品の活用により、塩ビ汎用品を含めた総合的な製品取扱い。

注力・重点商品

ラクのびペックス コルゲートウォーム



- 2024年7月より発売開始。コルゲート管特有の伸縮性・耐傷性に、5mm保温付き同等の保温性をプラス！

耐火VPパイプ・耐火DV継手



- 2007年に当社が業界で初めて開発した耐火機能を持つ塩ビ管です。この度、200Aを品揃えし、更なる施工性の向上を図れます。

コンパクト雨水マス



- コンパクト形状かつ1品種で様々な排水管口径・流入出角度の配管に対応できる施工自在性を併せ持った画期的な製品です。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

給水装置事業 100 %程度

住宅・建築設備 100 %程度

市場見通し
解説

- 官需(配水管布設替等)においては、耐震化推進継続の流れから前期比15%増の延長距離の需要と推定されます。民需(新設住宅着工等)においては、前年度比96%程度と考えますが、非住宅における建設投資増が見込まれます。

営業方針
施策

- 給水装置事業においては、水道事業体へ耐震性や施工性に優れた製品の提案活動注力。住宅・建築設備事業においては、販売チャネルの拡大や空調分野向け製品の販売展開を引き続き注力。

注力・重点商品

O₂カットパイプシステム
スタンダード/ハイパー



- 冷温水配管用。酸素透過バリア型架橋ポリエチレン管システム。国土交通省NETIS登録品。

平座金一体
サドル付分水栓



- 絶縁体に平座金を嵌め込み一体にしました。紛失・落下がなくなり、適切なボルトナット接続作業が容易になります。

水道用ポリエチレン管金属継手
QHP継手



- 水道用ポリエチレン1種二層管(PE50)、高密度ポリエチレン管1種(PE100)のどちらにも使用できます。

主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

新設住宅着工戸数 対前年比 97 %程度

内戸建住宅 対前年比 98 %程度

内賃貸住宅 対前年比 98 %程度

市場見通し
解説

- 新設住宅着工については工事原価高騰等の影響で全体としては前年から減少と予測します。

営業方針
施策

- お客様への価値提案を第一に当社独自のプレミアム商品群やサービスの提供に一層注力、特に伸長する改修市場向けソリューション提案を強化いたします。

流通への
要望

- みらい会会員の皆様方にご満足頂けるような商品やサービスの提供を第一に今後も取り組んで参りますので引き続きご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

注力・重点商品

プッシュマスター らく楽R

プッシュマスター らく楽R



- 改修工事をもっと便利に! 流量だけではなく、安心・施工性にこだわった新シリーズ。

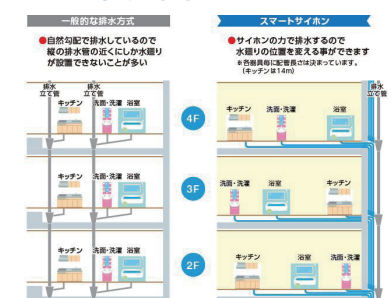
エコるーぶ

2m・3m・5mパック



- 優れた耐熱性と柔軟性を持ったエコキュートヒートポンプ専用配管で10年保証を実現。

スマートサイホン



- サイホン力を利用した、建物だけでなく人々の生活空間も変えるイノベーション技術。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

新設住宅着工戸数	96 %程度
内マンション	95 %程度
民間非住宅着工	100 %程度

市場見通し 解説

- 住宅着工戸数の減少の影響は御座いますが、デザイン性の高いエクステリア分野製品の拡販や昨今多発している豪雨などの自然災害による影響を軽減する災害分野製品の拡販を継続することで目標達成を目指します。

営業方針 施策

- 脱炭素住宅への取り組みが加速しているなか、上・下水道関連製品の提供を通じて住環境改善を図る企業として、これらの市場ニーズ・社会的要請に適合した市場競争力の高い製品開発、上市に向けた取り組み強化を図ります。

流通への 要望

- おうちの庭を彩るお洒落な水栓柱・水栓パンから、災害時の減災対策製品まで様々な製品をご提案いたします。

注力・重点商品

水栓柱・水栓パン



- エクステリアブランド。
- MELSにマットブラック新登場。

基礎アジャスト水抜管



- 豪雨災害後、床下のスピーディな排水に効果絶大。

後付け圧力開放蓋



- 既設の蓋を圧力開放蓋に変更可能。
- 大雨・ゲリラ豪雨対策製品。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

空調部材市場	100 %程度
衛生設備部材市場	100 %程度

市場見通し 解説

- 省エネ基準適合義務化等に伴う前年度の駆込需要の反動が続いているため、新設住宅着工戸数は前年比減少の見通しです。一方、企業の設備投資意欲は堅調であり投資額は前年比増加の見通しです。米国の関税政策の影響が懸念されますが下期は前期並みになると予測します。

営業方針 施策

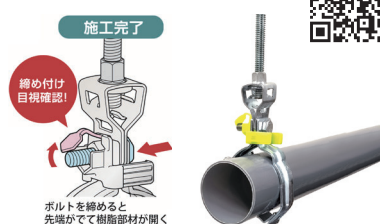
- 施工現場の負担軽減や施工効率の向上を目指して開発した、省施工吊りバンド「ホールドワン」や「ワンタッチサドル」などの衛生設備用途向け省施工支持部材の拡販と市場浸透に努めます。

流通への 要望

- 空調分野に限らず、管材・衛生設備分野の製品を拡大して参ります。
- 様々なご意見をお気軽にお寄せ頂きますようお願い致します。

注力・重点商品

ホールドワン



- 配管を押し上げてボルトを締めるだけの省施工吊りバンド。目視で締め付け完了の確認が可能！

ワンタッチサドル



- 給水・給湯配管を固定できる樹脂製サドル。
- ビスを打ち込み、配管を押し込むだけのワンタッチ構造！

ワンタッチベースサドル



- 取付ベースを天井や壁面にビスや接着剤で固定し、取付サドルを差し込むだけで浮かし施工が可能！

主力分野の 市場見通し (対前年同期比%)	新築住宅	95 %程度
	リフォーム市場	105 %程度
市場見通し 解説	● 住宅着工は減少傾向にあるものの、非住宅分野やリフォーム需要は堅調に推移しています。資材高騰や法改正への対応を図りながら、DXの活用による効率化が今後の成長のカギになると見込んでいます。	
営業方針 施策	● 「現場のお困りごとの解決」を重要テーマに掲げ、技術力と幅広い製品群を活かしたご提案を強化します。特に、省施工製品やリフォーム対応商品の普及促進を通じて、施工者の皆様の負担軽減に貢献してまいります。	
流通への 要望	● 幅広い製品群と高い技術力でお客様の課題解決に貢献します。商品説明会等で見て触れて試すことが出来る取り組みも行っておりますので、現場の効率化と安心を支えます。	
注力・重点商品		

ダブルロックジョイント Revos



- 外径シール構造で流路が広く、リフォーム配管に最適な継手。



コルゲートイージーカポリ



- 「施工をラクに」をとことん考えた選ばれる理由があるアイテム。



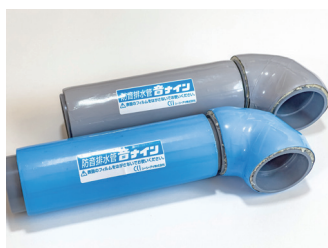
J F 型 無極性循環口



- 国内最薄7mmで、吸込・吐水・かくはんの各性能にも優れる自信作。

主力分野の 市場見通し (対前年同期比%)	新設住宅着工戸数	95 %程度
	内マンション	100 %程度
	民間非住宅着工	105 %程度
市場見通し 解説	● 戸建住宅の着工数減と平屋住宅が増加しており、防音排水管の需要は減少する見通しです。	
営業方針 施策	● ホテルや老人ホームなど物件受注を強化し売上増を目指します。	
流通への 要望	● 10月1日より、シーシーアイ株式会社からシーシーアイ住設建材株式会社へ分社化により変更になります。今後ともご贖買を賜りますようお願い申し上げます。	
注力・重点商品		

音ナイン



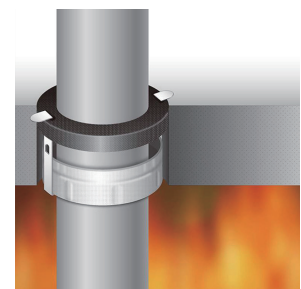
- 一般住宅向け防音排水管。

耐火音ナイン



- 耐火住宅向け防音排水管。

シャッターマン S L 2



- 音ナインにプラスすることにより耐火性能が加わります。

**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

耐火二層管	115 %程度
遮音FDP	110 %程度
ハトコット	115 %程度

**市場見通し
解説**

- 住宅については、建設コストの上昇や金利先高感などが住宅需要を抑制する状況が継続すると想定し着工数は微減と予想。マンションについては大都市圏で底堅い需要が続く一方販売価格高騰から郊外にシフトする動きがみられる。着工数は微減と予想。非住宅は微増と予想。

**営業方針
施策**

- 省力化、省施工のニーズが高まっている中、遮音FDP・ハトコットを拡販の軸にシェアアップを図る。

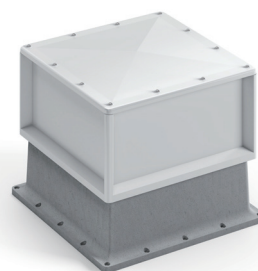
注力・重点商品

防音型耐火二層管 遮音FDP



- 配管施工のみで従来の耐火二層管GW + 遮音シートと同等以上の性能。

屋上多目的FRCユニット ハトコット



- 従来のハト小屋施工より工期短縮及び軽量化を実現。

みらい市

mirai-ichi

みらい市の開催一覧や
各みらい市の情報をご案内。
出展メーカー様の情報もご案内していきます。

ぜひご活用ください。

<https://mirai-ichi.jp/>



2025年 東雲研修センター 研修スケジュール

【定期研修】

実施日	研修名	講師	定員	受講料
10月 7日(火)	システムバス現調研修	TOTO	15 名	8,000 円
10月16日(木)	パッケージエアコン施工研 満員御礼	ダイキン	8 名	17,000 円
10月28日(火)	便器・ウオシュレット設置研修	TOTO	20 名	12,000 円
11月 7日(金)	ガス可とう管資格研修	JIA協会	50 名	17,000 円
11月11日(火)	エアコン施工研修 満員御礼	ダイキン	14 名	12,000 円
12月 4日(木)	配管接続研修	セキスイ	20 名	8,000 円
12月11日(木)	エアコン施工研修	ダイキン	14 名	12,000 円
12月18日(木) 12月19日(金)	【特別講習】多能工実践プログラム1 トイレリフォーム実習 (内装工事)	東京都能力開発 センター紹介講師	2 名	99,000円
2016年				
1月16日(金)	ガス給湯器現調研修	リンナイ	15 名	8,000 円
1月22日(木)	システムバス現調研修	TOTO	15 名	8,000 円
2月3日(火)	エアコン施工研修	ダイキン	14 名	12,000 円
2月12日(木)	パッケージエアコン施工研修	ダイキン	8 名	17,000 円
2月17日(火)	便器・ウオシュレット設置研修	TOTO	20 名	12,000 円
3月12日(木)	エアコン施工研修	ダイキン	14 名	12,000 円

※東雲インストール研修はすべて昼食のお弁当をご用意しています。

※駐車スペースがありませんので、お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

※服装は、作業着又は動きやすいもの、安全な靴をご準備ください(更衣室あります)。

※場所／東雲研修センター3階研修室 江東区東雲2-9-7

※時間／10時研修開始。

※2025年度(2025年4月～2026年3月)より、便器・ウオシュレット設置研修の受講料を改定しています。

橋本総業 東雲研修センター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内

●お問い合わせは

TEL.03-5530-1030 FAX.03-5531-5061

詳細はホームページをご覧ください。

お申込(仮受付)も可能です。

<http://www.eco-reform.org>



vol.16

DX・AIの導入で顕在化 人を排した顧客対応が生むリスクと法規制の視点

DXやAIの導入が進む一方で、顧客対応をAI任せにすることのリスクが顕在化しています。今回は、海外の事例や法規制の観点から、住宅業界に求められる対応を整理します。

1 DX・AIの裏側にあるリスク

DXやAIは、業務を速く、安く、均質にしてくれる便利な仕組みです。しかし、顧客対応だけはその対象外でした。

海外では航空会社のチャットボットが誤った案内を行い、企業責任を認められて賠償を命じられた事例や、大手物流会社でAIチャットが顧客に暴言を吐き、即時停止に追い込まれたケースが発生しています。消費者調査では「サービスは悪化した」と答える割合が7割を超えるなど、AI任せにすることでブランドや信頼が損なわれる実態が浮き彫りになりました。

住宅業界でも同じです。保証やクレームを「メーカー任せ」「AI任せ」にすると、施主からは「誰も責任を取らない会社」と映ってしまいます。契約上の責任主体は元請であり、最終的に信頼を守るのは人の誠意と即応力であることを忘れてはなりません。

2 法規制の視点 「AIが答えた」は免責にならない

顧客対応にAIを活用する場合でも、法的な責任は事業者に残ります。チャットボットや外部委託先はあくまで“手段”でしかなく、誤った案内や対応の遅れは契約上の説明不足や債務不履行と判断される可能性があります。単に「AIの回答は参考です」と注記していても、責任回避につながるとは限りません。消費者契約法の観点からも、広く免責をうたう条項は無効とされる余地があり、広告や説明の正確性を確保するのはあくまで事業者側の義務です。

さらに、個人情報の取扱いにも注意が必要です。問い合わせ内容には健康や居住環境などのセンシティブな情報が含まれる場合があり、利用目的を超えた扱いや外部委託先でのずさんな管理は法的リスクに直結します。安全管理措置や委託先の監督は、AIの活用を進めるほど強く求められるようになります。

【事例① Air Canada】

チャットボットが
誤案内

訴訟

企業責任を認められ賠償命令

AIの誤案内も企業の責任

【事例② 英国DPD】

AIチャットが
暴言や自虐的発言

炎上

即機能停止

AI任せはブランドリスク

【事例③ 英国カスタマー調査】

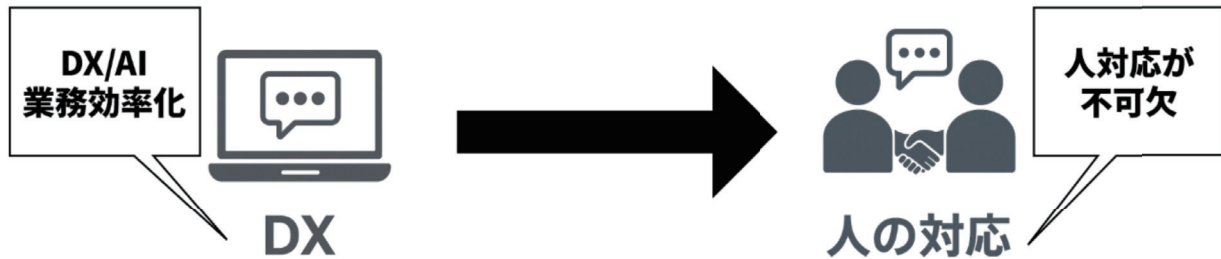
消費者の78%が
「サービスは悪化」

失敗

複雑なクレーム対応でAIが失敗

AI化で顧客満足度が急落

顧客対応は“人の力”で信頼を守る



**DX導入は業務効率化に有効ではあるものの
顧客対応においては緊急性に欠けてしまうことがある 体制が重要**

作成：清水英雄事務所株式会社

つまり、DXやAIを導入しても、説明責任や管理責任が軽くなるわけではありません。むしろ、人が関わる補完体制をどう設けるかが、リスクを抑える最大のポイントになります。誤った案内をすぐに訂正し、必要に応じて人が引き継ぎ、再発防止策を打ち出す流れをあらかじめ用意しておくことが重要です。住宅・建設の現場では、元請が最終的な責任者であることを明確にし、AI対応をどの段階で止めて人に引き継ぐか、その基準やフローを社内規程として整えることが欠かせません。

3 人とDXで信頼を築く

結論として、顧客対応の中核は人であり、DXはその補助線に過ぎません。AIやチャットボットは受付や情報収集といった一次対応に活用し、クレームや保証、安全に関わる相談は必ず人が引き取る仕組みにしておく必要があります。そのうえで、誰が最終判断を行うのか、返金や再施工といった対応をどこまでの権限で行えるのかを社内で明確にし、「誰も責任を取らない」という状況を防ぐことが求められます。

また、誤案内が発生した場合には、訂正や補償の判断を速やかに行い、再発防止策を全社で共有する流れを定型化しておくことが望ましいでしょう。個人情報についても、必要以上の入力をさせない、マスキングを徹底する、外部委託先の管理水準を契約で明確化するという工夫が必要です。さらに、効率性だけでなく「信頼性」も指標に据え、解決までの時間や顧客満足度を継続的に

確認して改善につなげることが大切です。

AIやDXは強力な道具ですが、それだけでは顧客の信頼は得られません。人が前に立ち、DXがそれを支える——そのバランスを業界全体で共有することこそが、企業のブランドと顧客との関係を守り抜く力になるのです。

4 ビジネス的ポイント

近年、AIはこれまで以上に身近な存在となり、業務への活用を進めようとする動きが増えてきました。顧客管理・事務・営業・販売・設計・施工といった日常業務をパターン化し、AIに学習させることで最適化を図る取り組みが進んでいます。AIの活用は建設業界に限らず、むしろ他業種での利用の方が広がっています。

AIは徐々に発展していますが、現状では一部の業務での利用にとどまっており、本格的に事業全体へ浸透するのは2030年代になると見込まれます。先行して導入する企業は、興味本位で試すのではなく、情報収集を重ねつつ「AIを業務の主役に据える」のではなく「AIを活用できる体制づくり」を意識して進めていくことが重要です。

また、AI活用で成果が出なかった事例も数多くあります。ミスが起きることを前提に体制を整えておくことが欠かせません。今すぐ導入の予定がない事業者であっても、社会や業務の在り方は近い将来大きく変わるため、先を見据えて社内の業務体制を検討していく必要があります。なお、AIは現時点においても、必ずしも正しい回答を返すとは限らない点に留意が必要です。



住まいを取り巻く建築雑談

都市と樹木：江戸から現代、そして未来へ

一級建築士&FP(ファイナンシャルプランナー)事務所
FP& 建築アトリエ

一級建築士
ファイナンシャルプランナー
防災まちづくり統括設計専攻建築士
福祉施設統括設計建築士

荒尾博

樹木について「山火事の被災は計算済み」、「脳は無くても知恵はある」と執筆しました。
今回は人(住まい・都市)との関わりです。都市とは人が集団で住む場所、道路には街路樹、所々に公園、そして公園には樹木が配置されているとか。

1 木と人

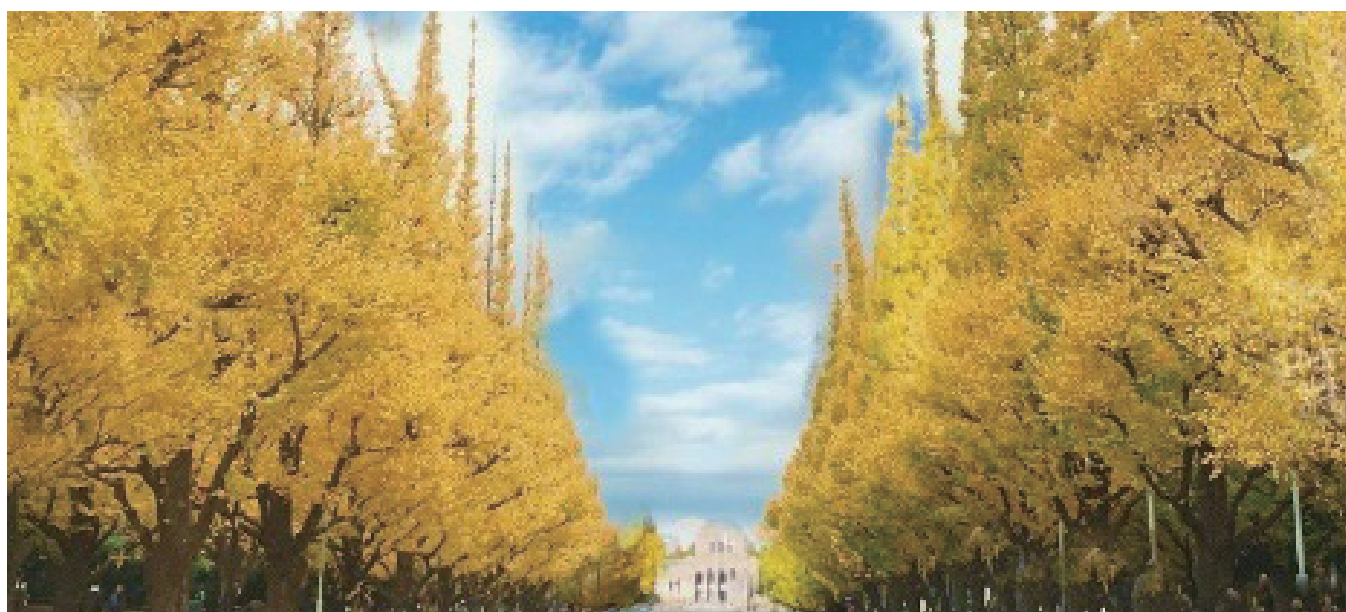
日本では、古くから「神木信仰」や「木霊」、加えて「神依木(かみよりぎ)」「勧進木(かんじんぼく)」「神樹」、「神籬(ひもろぎ)」など、木に対する深い思いが伝わっています。弥生時代の集落の入口には対の楠木があり、村を邪気などから守っていたとされ、それが鳥居の原型とも言われています。神社仏閣もまた、大木に囲まれています。

一方、小田原城では樹木の伐採論議が起きています。小田原にとって城郭は観光上重要であり、憩いの場でもあります。しかし、都市を守る防御の要の城郭には樹木は不要だったのです。築城当時の姿を復元する「歴史的

建造物復原事業」との調整は考えさせられる象徴的な問題と言えます。

2 江戸から東京の防火対策

江戸の都市は木造建築が密集し、火災が頻発しました。そこで、防火対策として樹木が利用されるようになります。浅草寺周辺に植えられた柳澤(ヤナギ)や、表参道の銀杏並木は、水分を多く含むため燃えにくく防火林としての役割を担っていたと考えられています。また、これらの樹木は、人々の生活空間に潤いを与え、都市景観を豊かにする役割も果たしていました。



画1 外苑の銀杏並木

① 生態系の保全

在来種を中心とした**多様な樹種**を植栽し、都市の**生態系**を**豊かに**

② 地域住民との連携

緑化計画の段階から**地域住民**を巻き込み
ニーズに合致した緑地を創出

③ 長期的な視点

維持管理計画を策定し
100年後を見据えた樹木育成 ⇒ **事例; 明治神宮**

④ 防災機能の強化

防災に役立つ**樹種**を選定し、**適切な配置**

画2 考え方 (私案)



画3 国の緑の基本方針資料イメージ

3 都市の樹木とジェンダー

都市の樹木というと、街路樹と川縁、公園の木々です。その樹木ですが都市では「男中心?」と思うほど、どこかしこも雄木中心の時代が長く続きました。雌木は花や実をつけるため、清掃の手間やアレルギーの問題などが懸念されたためです。神宮外苑の銀杏並木は、「ぎんなんを見たことがない?」と思いますが、雄木ばかりかという1923年公園行政の祖折下吉延が新宿御苑から雄株44本と雌株102本の合計146本を植栽したとされており、不思議です。雄雌の距離とか何か隠されているのでしょうか?

4 都市の樹木化:未来への提言

現代都市では、都市再開発などで伐採しようとする反対運動が起き、一方で落葉が多くて困るとか、台風や地震で太い枝が落ちたり、倒木のリスクを避けるための理由とか店の前の街路樹を勝手に伐ってしまう話もあれば、街路樹は生育に適した環境にない「植物虐待」ではないか?など、近年の「アニマルウェルフェア」のように、根や枝葉が伸びる十分な空間、十分な水や養分を含む土壌、大気汚染や過度な剪定などストレスも考慮した「ボタニカルウェルフェア」も考慮しつつ、都市にとって樹木が持つ防災機能、例えば土砂崩れの防止や浸水被害の軽減効果などメリットを十分生かす工夫が必要なのです。

これらの要素を考慮した上で、都市の樹木化を進めることが、持続可能な都市の実現につながるでしょう。都市と樹木の関係は、時代とともに変化してきました。防御の対象から防火対策、そして現代のSDGsまで、樹木は常に人々の生活と深く関わってきました。過去の教訓を活かし、未来を見据えた都市の樹木化を進めることで、私たちはより豊かな都市環境を創造することができるはずです。

国も昨年「緑の基本方針」を策定、「都市における緑地の保全や緑化の取組を一層推進していきます」と公表しています。



(https://www.mlit.go.jp/toshi/kankyo/toshi_daisei_tk_000089.html)

5 あとがき

「腹八分目」や「甘い物は別腹」ということわざは、最近の研究では実証された事実です。人類にとって飽食時代以前、食糧確保は至難でした。ほとんどの動物は動きが速く、猛獣とも戦いながら集団活動と知恵を絞って何とか生き延びてきました。飢えと闘う中で、食べ物の味など言っていられません。その中で甘みと言えば、樹木など植物の果実。ただ、基本的に秋に数回しか無いのです。その機会にたまたま獲物を捕まえ腹一杯に食べられたとしても、この贅沢な甘みを食するために体の中に出る特別な機能が「別腹」なのです。

下水道対策(上) ——道路陥没事故から維持管理の重要性を再認識

埼玉県は9月4日、2025年1月に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故について、「陥没は硫化水素による腐食が起因」との原因究明委員会による中間とりまとめを公表した。延長14mの下水道管が崩落するに至った今回の事故は、基礎インフラの安全性確保と維持管理の重要性を改めて認識することになった。国土交通省でも有識者会議を立ち上げ、老朽化が進む上下水道に求められる維持管理手法や今後の施策に関する提言をまとめるとともに、対策を強化していく方針だ。

ライター 玉城麻子

陥没は「硫化水素による腐食起因」

埼玉県は、事故発生後の1月31日から、陥没穴のさらなる拡大や周辺地盤への影響防止を目的に陥没箇所周辺の地盤改良を開始するとともに、転落したトラックの運転手の救出作業、原因究明のための調査、復旧工事を並行して実施。同時に、3月14日に有識者による「八潮市で発生した道路陥没事故に関する原因究明委員会」を設置し、陥没の原因と再発防止策について検討を重ねてきた。

9月4日に開催された第3回会合では、中間とりまとめとして①最初に発生した陥没穴は下水道管の直上で発生したこと、②当初発生した深さ5m程度(ドライブレコーダーの映像等から推定)の陥没穴より深い地下埋設物は下水道管のみで、土砂を引き込む可能性がある他の要因は確認できないことから、「今回の道路陥没は、埼玉県が管理する中川流域下水道の硫化水素によって腐食した下水道管に起因するものであると考えられる」との見解を示した。

その上で、道路陥没の原因として、

- ①下水道管の小規模空隙から空洞が発生・拡大し、陥没に至る
- ②下水道管の小規模空隙から空洞が発生し、その後下水道管が崩壊して陥没に至る
- ③下水道管が崩壊して、急激に陥没に至る

との3つのシナリオを想定し、実証試験結果等を踏まえて検討した結果、①②の可能性が高いとした。

事故現場の下水道管は1983年に整備され、外側厚さ225mmの鉄筋コンクリート(一次覆工)、内側厚さ250mmの無筋コンクリート(二次覆工)の二重構造になっていたが、回収された下水道管は外側が125mm程度欠損している上、残存表面が硫化水素による化学的腐食を受けていたことを確認したという。これらによって、現場周辺

は腐食が進みやすい状況下であり、かなり腐食が進んでいたと判断できると指摘した。

今後、同委員会では、残存物の回収を継続するとともに、試験等結果によるさらなる検証、同様の事故発生を防止するための留意点について工学的・技術的な視点から検討し、今年末までに最終とりまとめを行う予定にしている。

抜本的工事は26年度以降 金銭的補償額示す

現在、現場では陥没箇所の土砂や破損した下水道管のコンクリート等の撤去作業を進めており、今年末までに破損管を仮復旧し、今年度末までに道路の復旧を完了させることを目指している。本格的な複線化工事については、26年度以降に着手する計画で、本格復旧は5年以上かかると見込まれている。

また、現場周辺では交通規制が続いている上に、下水臭があるなど、住民の生活や店舗営業に影響が続いている。

これらに対して同県は8月22日、事故現場半径200m圏の住民や事業者へ金銭補償を行うことを公表した。同範囲内の世帯には最低5万円(1世帯当たり3万円+世帯人員1人当たり2万円)、事業者に対しては10万円を支払う。売上減少や家屋損傷に対する補償に加えて、対象者であれば具体的損害を示さなくても受け取れるとした。受け取りには申請が必要で、申請期間は8月25日～12月26日までとなっている。交通規制によって休業・売上減少を余儀なくされた事業者に対しては、営業補償も行う。

緊急点検で管路腐食など3カ所判明

一方、国土交通省でも、陥没箇所と同等の大規模下水道管路を対象とした緊急点検を実施し、2月14日にその結果を公表した。

2) シールド標準部

C) チュウ4MHから下流20～50m付近（二次覆工欠損箇所）写真④

- ①コンクリートの化学的腐食が進行して二次覆工がほぼ欠損していた。
- ②一次覆工は、コンクリートの表面が剥落しており、セグメント間継手及びリング間継手のボルトボックスが露出していた。
- ③セグメント間継手の定着部材であるフラットバー（FB）まで露出している状況だった。

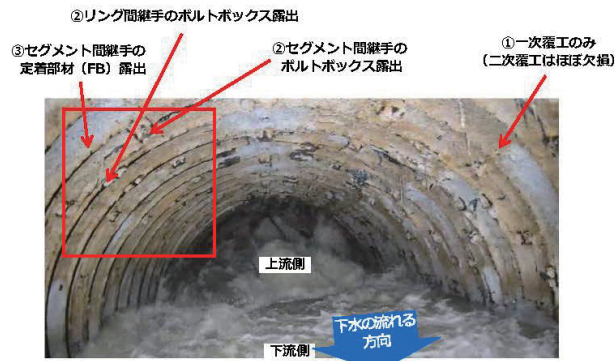
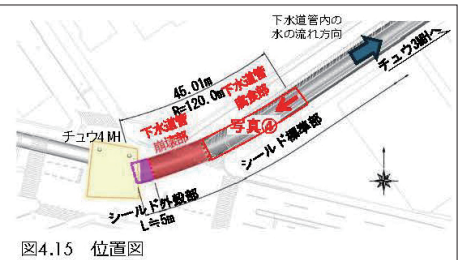
写真④ チュウ4MHから下流20～50m付近の状況
(事故後に撮影・撮影日 2025/2/5)

図4.15 位置図

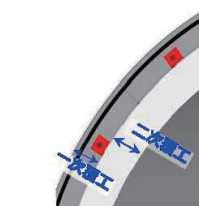


図4.16 写真④の欠損前の状態

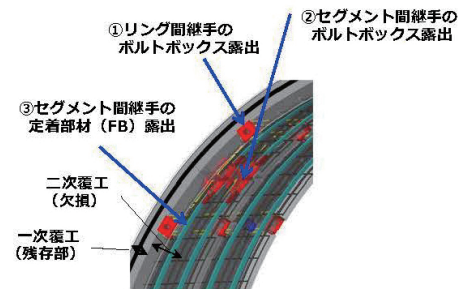


図4.17 写真④の透過図（現状）

2) シールド標準部

D) チュウ4MHから下流20～50m付近（二次覆工一部残存箇所）写真⑤

- ①コンクリートの化学的腐食は進行しているが、平面曲線部のアウトカーブ側において、一部の二次覆工は残存していた。
- ②一次覆工は、インカーブ側において化学的腐食が進行し、コンクリートの表面（かぶり部分）が側部を中心に一部で剥落しており、鉄筋や継手の表面が露出していた。

E) チュウ4MHから下流50m以上（二次覆工残存箇所）写真⑥

- ①コンクリートの化学的腐食は一部進行しているが二次覆工は残存していた。

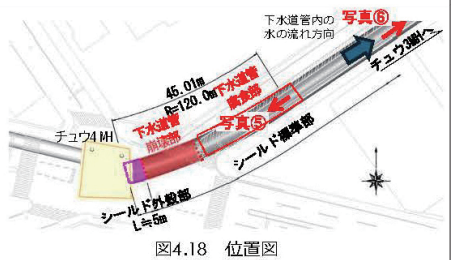
写真⑤ チュウ4MHから下流20～50m付近の状況
(事故後に撮影・撮影日 2025/2/5)

図4.18 位置図

写真⑥ チュウ4MHから下流100m付近の状況
(事故後に撮影・撮影日 2025/2/5)

出典：埼玉県「八潮市で発生した道路陥没事故に関する原因究明委員会」中間とりまとめ

陥没箇所と同様の、大規模な下水道管路（処理水量30万 m^3 /日以上、下水処理場に接続する口径2m以上の流域下水道管路）を管理する7都府県13カ所の流域下水道管理者に対し、下水道管路施設に対する緊急点検の実施を要請した結果、対象の下水道管路・延長約420kmとマンホール約1,700カ所において、管路の腐食などの異状が3カ所で確認された。

また、路面下空洞調査緊急点検対象の下水道管路が埋設されている道路で、路面下空洞調査（約320km）を行ったところ、下水道管路に起因する空洞の可能性があ

る箇所（地下1.5m以上の深さに空洞の可能性がある箇所）は、確認されなかった。

その上で、同省では有識者会議「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」を設置し、3月に第1次提言、5月に第2次提言をとりまとめた（次号で詳細紹介）。基礎インフラである上下水道の安全性確保における維持管理の重要性を指摘するとともに、今後、求められるメンテナンス体制や施策について、第3次提言としてとりまとめる予定となっている。



行って 見て 買って良かった!

東京

みらい市

7つのみらい ニューノーマル社会への対応(DX、GX、CX)

社会変化への対応

環境・エネルギー

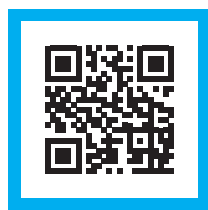
リフォーム需要

健康、快適(GX)

安心、安全

地域活性化

DX デジタル化



WEB ▶ みらい市

開催概要

会場 東京ビッグサイト 東展示棟78

日付 **2025年11月14日(金)・15日(土)**

時間 **9:30 ▶ 17:00**



**今年のみらい市は、事前登録制です。
webサイトからご登録いただけます。**

<https://smart.mirai-ichi.com/entry.html>

※パソコンからのご登録をおすすめいたします。



みらい市 来場者登録

MIRAI-ICHI Visitor Registration

参加イベントを選択してください

Please select the event you wish to attend



みらい市 来場者登録

MIRAI-ICHI Visitor Registration

東京みらい市への参加種別を選択してください

Please select your visitor type



戻る

作成した名札をカラー印刷して会場にお持ちください。

※名札が表示されない場合は、ポップアップブロックを解除してください。

<https://mirai-ichi.jp/assets/flyer/info/ポップアップブロック解除方法.pdf>



第一会場の見どころは、省施工の提案展示!

あの新商品を間近で御覧いただけます。

実演コーナー(キット、ベン)、施工認定研修(積水化学工業、タブチ、

ブリヂストン化工品ジャパン、ベンカン)も実施いたします。

時間・会場の都合で研修の受付となる場合もございます。

おすすめ商材

TOTO

jp.toto.com

上質をつむぐ。心をほどく「シンラ」

1. 一つひとつこだわり抜いて、さらに進化したシンラのデザイン。
2. 水栓の操作をリモコンに集約。お湯の出し止めはタッチ操作でラクラクの「スマートタッチ水栓」。
3. 絶妙なカーブが体への負担を低減し、やさしく包み込む「カームベンチ」。



TOTO

jp.toto.com

エスクア

新製品

1. 洗面ボウルや水栓金具に、ブラックアイテムが新登場。
2. クリスタルカウンターや大理石目調・木目調カウンターと、幅広いデザインの選択が可能。
3. 照明と水栓に「センシングシステム」を搭載。動きや時間帯にあわせた機能で、日々の暮らしをやさしくサポート。



TOTO

jp.toto.com

ウォシュレットSS

新製品

1. 瞬間式で消費電力を抑えてエコ・湯切れ無しで快適。
2. ヒンジの隙間やロゴの凹凸をなくして、清掃性UP。
3. SS1の袖操作部を短く凹凸もなくなり、見た目すっきり。



パナソニック

panasonic.co.jp/phs/

壊さず新しく「FU-SMART：引き戸」

新製品

1. ふすまのように軽く、簡単に取り外し可能。
2. ベリティスシートで汚れが付きにくくラクラク落とせる。
3. ベリティスシートかつパネル内部が充填されているから破けない。



リンナイ

rinnai.jp

ガス衣類乾燥機 乾太くん デラックスタイプ 軒下設置用

新製品

1. 戸建てや集合住宅のベランダ設置に対応。
2. 防水性に配慮したフルフラットデザインの操作パネル。
3. 4人分6kg・1時間のスピード乾燥。大容量9kgモデルもラインアップ。



TOTO

jp.toto.com

ザ・クラッソ

新製品

1. クリスタルカウンター(柄入り)に空模様を切り取ったような表情豊かな新柄を追加。
2. コンセント付き2段引き出しやマグネット対応パネルなど、人気アイテムの品揃えを追加。
3. フロントオープン食器洗い乾燥機・食器洗い機の品揃えを拡充。



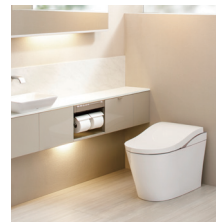
TOTO

jp.toto.com

ネオレストLS-W・AS-W

新製品

1. 便スキャンセンサーで便をスキャンし、便の形・色・量を自動で計測する機能。
2. 「TOTOウェルネス」アプリで毎日の便の状態や傾向、その状態に合わせた生活の気づきとなるリコメンドを表示。
3. アプリでできることや使用方法、よくあるご質問などを掲載したサポートページを開発予定。



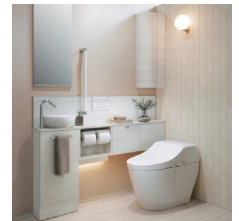
TOTO

jp.toto.com

ウォシュレット一体型便器 GGA

新製品

1. 幅広い空間に調和するスタンダードなデザイン。
2. 瞬間式かつ小洗浄が3.6L→3.4Lとなり、節電・節水を実現。
3. 高さを最小限におさえた直線的な造形。



パナソニック

panasonic.co.jp/phs/

Panasonic Kitchen「エッセンシャルプラン」

新製品

1. ワイドコンロ(ガス・IH)
2. フロントオープン食洗機(45cm、60cm幅)
3. ラクするーシンク(有機ガラス系素材)



リンナイ

rinnai.jp

最上級モデルコンロ DELICIA 操作部シンプルタイプ

新製品

1. 操作パネルを温度や時間の表示部とスイッチのみで構成し、直感的な操作性を実現。
2. 人気のオート調理メニューである「リバイク機能」を追加。
3. レシピアプリ+R RECIPEと連携することで、800以上のオート調理が可能。



ノーリツ

 noritz.co.jp

ガスビルトインコンロ「PROGRE(プログレ)」

新製品

- 1.使いやすさに美しさを兼ね備えたデザイン。
- 2.業界No.1のエネルギー消費効率を誇る「スマートエコバーナー」を搭載。
- 3.お好みのごはんが炊ける炊飯機能や料理中の温度が見える「温度クック」機能など、こだわりと手軽さで料理をサポート。



ノーリツ

 noritz.co.jp

高効率ガスふろ給湯器 GT-C72シリーズ W除菌タイプ

- 1.2つの除菌ユニットで浴槽水とふろ配管を除菌し、お風呂時間をもっと清潔に。
- 2.入浴における深部体温の変化を推測する新技術で、健康的な入浴習慣をサポート。
- 3.フルカラータッチパネルリモコンで、さらに見やすく・使いやすく。



クリナップ

 cleanup.jp

STEDIA

- 1.あなたの“がんばらない”を支える7つのお手伝いアイテム搭載。
- 2.天板はもちろん、扉やサイドパネルまでカラーや材質も自由自在。
- 3.洗エールレンジフードのメンテは、節水もできて時間も短縮。



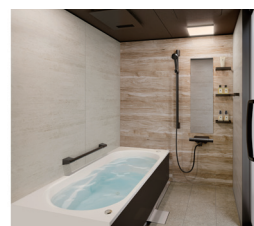
タカスタンダード

 takara-standard.co.jp

システムバス「グランスパ」

新製品

- 1.住空間に溶け込む、洗練されたデザインに進化。
- 2.ウルトラファインバブルシャワーヘッドも新登場。タカラは癒しへのこだわりを妥協なし!
- 3.水栓、収納、手すり等に、人気のブラックアイテム誕生!



LIXIL

 lixil.co.jp

リシェル

- 1.ノイズを削ぎ落とし、空間と調和するデザイン。
- 2.ハイエンドな暮らしを彩る洗練&先進のアイテム。
- 3.セラミックトップの軽量・分割化で搬入・施工をスムーズに。



LIXIL

 greentap.jp

GREENTAP LIXIL、SUNTORY共同開発

- 1.蛇口から冷たいミネラルINウォーター。
- 2.LIXILの蛇口にSUNTORYのおいしさが融合。
- 3.家で冷たいミネラルINウォーターが楽しめる。



KVK

 kvk.co.jp

KIERRE (キエラ) REUNA (レウナ)

新製品

- 1.デザインサーモスタッド式シャワー。
- 2.KIERRE、シンプルながら「ちょっと違う」。
- 3.REUNA、メッキとブラックの美しいコンストラクト。



ピュアバブル

 purebubble.jp

ウルトラファインバブル (シバタ)

新製品

- 1.メーター2次側の設置タイプ青銅製で家丸ごと。
- 2.端末器具配管に繋げるタイプは工事不要簡単施工。
- 3.一般社団法人ファインバブル産業会会員。



ダイキン工業

 daikin.co.jp

店舗、オフィスエアコン FIVE STAR ZEAS

- 1.電子膨張弁とファン制御を組み合わせ業界トップクラスの省エネ性。
- 2.大容量の8、10馬力を追加。
- 3.業界初、オーナー専用サポートサービス「省エネコンシェルジュ」開始。

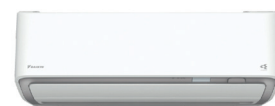


ダイキン工業

 daikin.co.jp

ルームエアコン うるさらX

- 1.冷暖房、加湿、除湿、空気清浄が1台でできる史上最高機能を搭載。
- 2.圧倒的な省エネ性能、長時間使うほど電気代を節約。
- 3.過酷な環境下でもしっかり空調「タフネス暖房・冷房」。



三菱電機

 mitsubishielectric.co.jp

ルームエアコン FZシリーズ

- 1.遠隔で人の脈のゆらぎを計測し最適運転するエモコテック機能搭載。
- 2.6年連続省エネNo.1、2027年度省エネ基準もクリア。
- 3.設置環境の負荷傾向を学習し、立ち上げ時の運転効率を最適化。



三菱電機

 mitsubishielectric.co.jp

ビルマル用室外ユニット グランマルチ

新製品

- 1.鉛直アルミ扁平管熱交換器を搭載、業界最高クラスの伝熱性能。
- 2.フロン排出抑制法に対応した冷媒R32を採用。
- 3.新デザインの筐体を採用し、設置面積を削減。



日本キャリア

 toshiba-carrier.co.jp

更新用ビル用マルチスーパーマルチ u

新製品

- 1.既設の冷媒配管、配線の利用範囲が拡大し低コスト時短施工が可能。
- 2.冷媒封入作業を省略するオートチャージ機能を搭載。
- 3.霜付検知で連結室外機が時差で個別除霜し、室温低下がほぼ無い。



日立グローバルライフソリューションズ

 corp.hitachi-gls.co.jp

R32 採用フレックスマルチ冷暖切替型 TG シリーズ

新製品

- 1.日立独自の技術により業界トップクラスの省エネ性を実現。
- 2.ZEBモデルに対応する高COPモデル。
- 3.日立独自の室内機「凍結洗浄機能」を搭載。



鶴見製作所

 tsurumipump.co.jp

水中ノンクログ型 スマッシュポンプKRBN

新製品

- 1.片水路構造のスリムデザインで狭所への設置が容易、空中運転可能。
- 2.独自形状のサクシオンカバーと羽根車で革新的な異物通過性。
- 3.異物を含む工場排水、河川からの取水、排水、雨水排水に最適。



SFA

 sfa-japan.jp

排水圧送ポンプ サニキュービック2

- 1.粉碎圧送揚水ポンプ。
- 2.大型の汚水、雑排水兼用で商業施設の大型排水に最適。
- 3.2台のポンプで自動交互運転、揚程も10mとSFAシリーズで最大。



テラル

 teral.net

直結給水増圧ポンプ MC 5 S

新製品

- 1.ポンプ部と架台部がセパレート構造になり、施工性が向上。
- 2.狭小場所への搬入、メンテナンス性が向上。
- 3.携帯メンテナンスツールを搭載、点検報告書の出力が可能。



荏原製作所

 ebara.co.jp

次世代型給水ユニット F3100NEO

- 1.ダウンサイジング：設置面積を約32%削減。
- 2.ライトウエイト：質量約44kg削減。
- 3.設置自由度アップ：制御盤の向きの変更、別置き、壁掛け可能。



積水化学工業

 sekisui.co.jp

エスロンパイプ・+

- 1.年間通して反りに強い。
- 2.豊富な管種に適用。
- 3.夏季期間での切り替え不要。



積水化学工業

 sekisui.co.jp

エスロハイパーAW 高圧消火管・継手

- 1.最高使用圧力1.6MPaで日本消防設備安全センター認定取得。
- 2.酸性、アルカリ性土壌でもOK。電食の心配もありません。
- 3.軽量な為、取扱いやすく、施工率がアップします。



キット

kitz.co.jp

エスロハイパーAW用ゲートバルブ

1. 積水化学工業製の配管システムのEF接合方式で省力化。
2. 施工が早いため、断水時間の削減効果が期待。
3. 接続は「差し口」と「EF受口」の2タイプ。



ブリヂストン

bridgestone-dpj.co.jp

エコキュート用配管部材 エコるーぶ

1. 常用95℃まで使用できる高い耐熱性。
2. 柔軟性があり、管端加工も不要、優れた更新性。
3. 10年の製品保証付き。



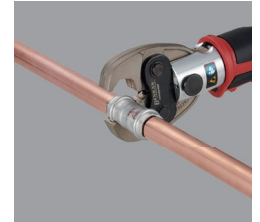
ベンカン

benkan.co.jp

冷媒ダブルプレス

新製品

1. ボディーは高耐久のステンレス SUS304を採用。
2. ダブルプレスの安心を継承、プレスするだけの簡単施工。
3. 継手とパイプの凹凸が少なく、配管は一体感ある仕上がり。



タブチ

tabuchi.co.jp

A-Fit

新製品

1. シンプルな構造で、ワンタッチ接続の簡単施工。
2. 管外面シールにより通水口径アップ。
3. 呼び径13のみの為、架橋ポリエチレン管、ポリブデン管が兼用。



ショーボンド

sb-material.co.jp

ストラブカップリング用 サポート金具

新製品

1. 地震などの急激なパイプの変異を軽減します。
2. 部品点数が少ない為、施工性が良好。
3. コンパクト設計でピット内など狭小での施工が可能。



因幡電機産業

inaba.co.jp

ホールドワン 省施工吊りバンド

新製品

1. スピード施工。省施工で工期短縮。
2. 配管を押し上げてボルトを締めるだけ。
3. 確実!安心!目視で締め付け完了を確認できる。



シーケー金属

ckmetals.co.jp

T Lジョイント

新製品

1. 業界トップクラスの低トルクを実現、従来より小型工具で施工可能。
2. 座金ガッチリとナットを固定、一目でわかる緩み止め機能を採用。
3. オレンジラインがナットの締め付けにより隠れ、施工完了を一目で確認。



ミルウォーキーツールジャパン

milwaukee.co.jp

排水ハンディポンプ

1. 市場で最も速やかなセットアップが可能なコードレス排水ポンプ。
2. 水を吸込みしない状態が30秒以上続くと自動停止。
3. 約34リットル/分の排水速度。



ミルウォーキーツールジャパン

milwaukee.co.jp

銅管カッター

1. 冷媒用銅管1/2インチ～1-1/8インチ切断可能。
2. M12 2.0Ah バッテリー装着時200カット切断可能。
3. 強力な500RPMモーターで高速切断実現。



水まわりって、大切だから

Takara standard



研ぎ澄まされたデザインと贅沢な機能、
最高峰のバスルームへ



洗面化粧台ファミリーユ
デザインと機能が選びやすく進化



システムキッチントレーシア
クォーツストーン天板が新登場

2025.08.25
NEW DEBUT

商品の子細についてはホームページまたは
現地担当までお問合せください

🔍 <https://www.takara-standard.co.jp/>

